



上手にすくえたよ

7月14日(木)、幼保一元化施設「コロポックルの森」で『流しそうめん』が行われました。

勢いよく流れてくるそうめんを箸で上手にすくいあげる園児たちは「冷たくておいしい」と言いながら、笑顔を見せてくれました。

特集

こ
個

育ては もう おわり

～『個』育てから、地域とともに育む子育てへ～



子育てを取り巻く環境

わたしたちを取り巻く社会環境が日々変化していく中で、家族の在り方や子育ての環境も従来とは大きく変わっています。

三世代で同居する世帯が多かった時代には、親が働いていても子育て経験のある祖父母を頼りにでき、兄弟姉妹の数が今よりも多かったので、兄や姉が弟や妹の面倒を見ることが子育ての一助となっていました。

また、地域では、先輩ママに子育ての悩みを打ち明けたり近所で親交のあるおじいちゃんやおばあちゃんに子どもを預かってもらったりするなど、周囲とつながりを持ちながら子育てをする光景がみられました。

しかし、高度経済成長期以降、家族形態は大きく変化しました。

現在は、地方から都市圏に就学や就職をして、そのまま定住するケースが多くなったことや転勤などにより子どもが祖父母の世代と離れて暮らすなど、核家族化が進み、子どもが多くの人に見守られて生活することが減ってきました。

さらに、女性の社会進出が進み、男女問わず自己実現の場が広がったことや養育費などの子育てに係る経済的負担などから共働き家庭が増加しました。

こうした子育て環境の変化により、「子どもを安心して預ける場所がない」、「身近に子育てを助けてくれたり相談したりできる家族や友人がいな



い」などといった、子育て世帯の不安の声を聞くことがあります。

また、地域とのつながりの希薄化によって、声を掛け合える『ご近所さん』も少なくなっています。

このような現状は本市でも例外ではありません。

子育てに関わる みんなの笑顔のために

子どものかわいい笑顔やすやすやと眠る寝顔、元氣いっぱい走り回る姿は、今も昔も変わらず、家庭やその周囲にたくさんの喜びや安らぎを与えてくれます。

そしてそこには、子育ての悩みや不安も存在しています。一人ひとりのライフスタイルや家族

というものの価値観・形態が多様化している中で、それぞれが抱える『子育ての悩み』は家庭環境や子どもの年齢によっても異なります。

子育てを家庭内だけで担うことが難しくなっている今、市は、子どもを産み育てやすいまちを目指し、さまざまな子育て支援を実施することで、子育て世代の育児負担の軽減に努め、楽しく子育てできるよう取り組んでいます。さらに、地域でも、まちの将来を担う子どもたちとともに育む取り組みが進められています。

今号では、市や地域がどのような取り組みをしているのか、そして、その取り組みは皆さんにとってどのような手助けとなっているのか、子育てに関わるさまざまな方のインタビューを通じてご紹介します。

進む日本の少子高齢化

日本の年間の出生数は年々減少傾向にあります。日本の合計特殊出生率は、過去最低となった平成17年の1.26から少しずつ増加しているものの、平成26年は1.42とまだまだ少子化は続く傾向にあり、さらに、登別市の合計特殊出生率(※)(平成20～24年)は1.36と国の平均を下回っています。

※合計特殊出生率…一人の女性が一生

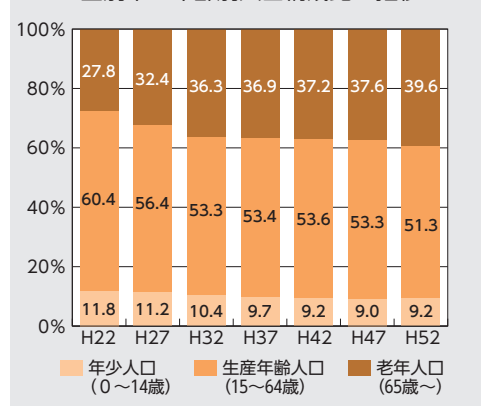
に産む子どもの平均数を示すもの

出典：平成27年人口動態統計の年間推計(厚生労働省)、平成27年10月策定『登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略(人口ビジョン)』

人口推計から見る 登別市のこれから

平成27年10月に策定した『登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略(人口ビジョン)』で登別市の人口推計を見ると、0歳～14歳の年少人口と15歳～64歳の生産年齢人口は年々減少。65歳以上の老年人口は平成32年までは増加するものの、その後は減少すると予測されています。また、高齢化率(総人口に占める65歳以上の割合)は将来ますます高まり、平成52年には39.6%に達するとされています。

登別市の年齢別人口構成比の推移





子育ては
助け合い

ファミリーサポート センター

人と人をつなぎ子育て支援の輪を広げる

市民間での子育て支援

地域で広がる支援の輪

市は、平成8年、仕事や家事と育児を両立するための子どもの預かりや送迎を行う支援組織として、道内で初めてファミリーサポートセンターを設立し、運営を登別市社会福祉協議会に委託しています。

会員数は年々増加し、平成28年6月末現在で1千112人（提供会員171人、依頼会員791人、両方会員150人）、平成27年度の利用件数は2千678件と、子どもをもつ多くの方が利用しています。

ファミリーサポートセンターは、子育ての助けをしてほしい方（依頼会員）の依頼に応じて、ファミリーサポートセンターのアドバイザーや地区サブリーダーが子育てのお手伝いをしたい方（提供会員）を紹介します。

例えば、保育施設までの送迎や放課後児童クラブ終了後の預かり、子育てに専念する親が、買い物や美容院、自

分の時間を過ごしリフレッシュしたいときなどに利用することができ、市民と市民が子育てを支え合っています。

人と人をつなぐ架け橋

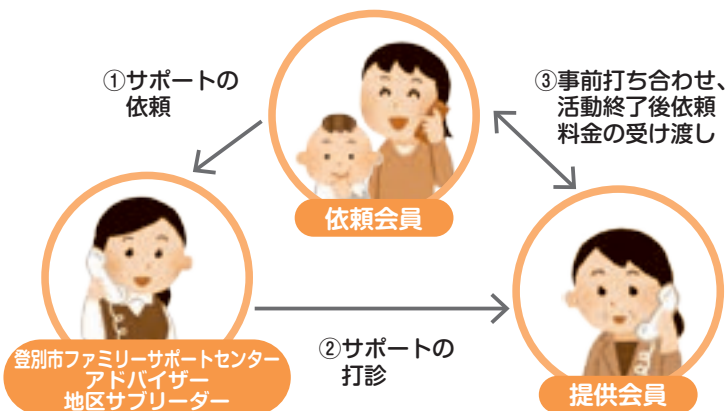
大切な子どもを預けるとき、『調整をする人や預かってくれる人はどんな人なのか』というのは、親にとって特に気になるところではないでしょうか。提供会員は、国の基準にのっとりた講習を受け、健康で子どもが好きな方が担っています。提供会員と依頼会員の事前打ち合わせの立ち会いや連絡調整を行うアドバイザーは、幼稚園教諭免許、保育士資格、小学校教諭免許を有し、子どもに関するさまざまな知識を身に付けています。

また、各地区には提供者として活動しながら担当地区の依頼会員と提供会員の架け橋となる地区サブリーダーがおり、アドバイザーと連携して希望に沿った調整を行っています。

ファミリーサポートの流れ

ファミリーサポートセンターの会員になるためには登録が必要で、会員には3つの種類があります。

- 依頼会員** 0歳から小学6年生までの子どもを持つ方
- 提供会員** 国の基準にのっとり、講習（20時間・9講座）などを受け、健康で子どもが好きな方
- 両方会員** 急用時には子どもを預かってもらい、時間があるときには子どもを預かることができる方



依頼料金は子ども一人につき1時間500円、土・日曜日、祝日や病児のときは600円で、きょうだいで預ける場合は2人目から半額です。

※詳しくは、登別市ファミリーサポートセンター（登別市社会福祉協議会内・☎0033）にお問い合わせください。

ファミリーサポートセンターをご利用ください

ファミリーサポートセンターは、地域のつながりと信頼関係の輪がこのまちに広がるように、依頼会員一人ひとりのニーズに合ったきめ細かなコーディネートに努めています。

地域に、わが子の育ちと一緒に喜んだり心配してくれたりする人がいるというのは、とても心強いものです。

提供会員のサポートがあると子育てにゆとりができ、依頼会員であるお父さんやお母さんに笑顔が生まれます。

困ったときはひとりで抱え込まず、ファミリーサポートセンターに相談してみてくださいね。

依頼会員を支える提供会員も随時募集していますので、子どもが好きな方や子育て経験、資格などを生かしたい方はぜひご連絡ください。

ファミリーサポートセンター
主任アドバイザー

堀井 有子さん



私も主人も実家が遠く、私が体調を崩してしまうなど何かあったときに、子どもの預かりなどをお願いするためファミリーサポートセンターに登録しました。登録したことで、困ったときに『助けて』と言える場所ができたので、とても心強く感じました。

実際に利用を始めたのは、上の子が小学2年生、下の子が幼稚園の年中になり、私が再び働き始めた1年前からです。

勤務時間の都合上、子どもの迎えと預かりをお願いすることになり、アドバイザーの方と地区サブリーダーの方が提供会員の方を紹介してくれました。事前打ち合わせを行い、提供会員の方のご自宅内を前もって拝見することができ、とても安心しました。その時一緒に連れて行った子どもの様子を見ていただいたことで、子どもの性格な

ども把握していただけたので、「子どもを預けることで、提供会員の方のご迷惑にならないかな」という心配も拭うことができました。

提供会員の方は親身に子どもに接してくださり、子どもたちも「今日、こんなことをしたよ」と話してくれます。提供会員のお子さんと遊ぶこともあり、興味の幅が広がるので、子どもにとっても良い刺激になっています。

今年の4月からは、いつもファミリーサポートでお世話になっている分、少しでもお返ししたいと思い、仕事後の空いている時間を使って、市の放課後児童クラブから塾までほかのお子さんを送る提供活動も始めました。ほかのお母さんの助けになれることがとてもうれしいです。困ったときは互いに助け合う、この温かなサポートの輪がたくさんの人に広がればと思います。



依頼会員
村木 博美さん

心強いサポートで助かっています

ファミリーサポートセンター

子育ては助け合い

娘たちも大きくなり、何か始めたいと思っていた頃、近所に住む友人に誘われたことがきっかけでファミリーサポートの提供会員になりました。初めてお子さんをお預かりしてから15年近くが経ちます。登録した当初は月に何度かの活動でしたが、現在は市の放課後児童クラブに通うお子さんのお迎えや預かりをして夕飯と一緒に食べるなど、週3・4回の活動をしています。かわいいお子さんの笑顔に癒やされ、私自身いつも元気をもらっています。残業でお迎えに行けない方やお子さんを預けられる場所がない方、自分の時間がなかなかとれず、少しでもリフレッシュしたいと感じている方の力になりたいですね。

依頼会員さんから感謝の言葉をいただいたときや遠くに転勤された後も近況を知らせるお手紙が届いたときは、



提供会員
駒井 親子さん

育児を頑張る皆さんを応援したい

預かっていたときのお子さんの顔が浮かび、懐かしい気持ちになると同時にその子の成長をとてもうれしく感じています。提供会員をしていて良かったと感じる瞬間です。

ファミリーサポートを通じてつながる縁大切に、子育てを頑張るお父さんやお母さんをこれからもサポートしていきたいです。



▲駒井さん（右）と一緒に楽しい時間を過ごす依頼会員のお子さん（左）



子育ての支援の場

地域子育て支援拠点

子育て中の親や子どもの健やかな成長を応援

安心して子育てできる場や

情報を提供

安心と喜びをもって
子育てできるように

子育てをしている親の中には、「子どもを安心して遊ばせることができる場所がほしい」、「育児について気軽に話せる相手がほしい」、「育児で心配なことを相談したい」など、子育てについての情報・相談の場を必要としている人や同じ年頃の子どもをもつ親同士のつながりを求めている人もいます。

市は、子育て環境が変化する中で、家庭・地域の子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感・不安感などに対応するため、平成12年に、地域の子育て支援の核となる『中央子育て支援センター』を、平成17年に『登別子育て支援センター』を開設。平成22年にはNPO法人自然活動支援組織モモンガくらぶに委託をして『富岸子育てひろば』を開設しました。

市内3カ所にある地域子育て支援拠点では、子育て中の親の多様なニーズに応え、少しでも安心して子育てできるように、集いや相談の場を設けているほか、子育て情報の提供などを行っています。

親子で楽しむ憩いの場

0歳から小学校入学前までの子どもをもつ親子が集い、交流している地域子育て支援拠点。一般開放日には、室内での自由遊び、絵本の読み聞かせや歌、手遊びなどが行われ、天気の良い日には外に出て砂遊びをしたり遊具で遊んだりしています。

『広報のほりべつ』では、各子育て支援拠点で行われるイベント情報を掲載しているのでぜひご覧ください。

子育て支援拠点で育児に対する不安や悩みを少しでもやわらげ、親も子どもも友達の輪を広げてみんなで楽しみながら子育てをしてみませんか。

地域子育て支援拠点では

- ・未就学児やその保護者が自由に利用できる一般開放日を設けています
 - ・一般開放日とは別に、親子で楽しめる子育て講座や勉強会なども開催しています
 - ・子どもの年齢に応じたおもちゃや絵本を備え付けており、自由に利用できます
- ※中央子育て支援センターでは、臨床心理士の資格を有する『子どもの心と発達相談員』を配置し、関係機関と連携しながら子どもの発育・発達に関する相談をお受けしています。詳しくは問い合わせください。



中央子育て支援センター



富士町7丁目2-1
(富士保育所横)

- ◆開放日
毎週月・水・金曜日の10時～12時、14時～16時
- ◆問い合わせ (☎) 3715

登別子育て支援センター



登別本町2丁目25-9
(幼保一元化施設「コロポックルの森」内)

- ◆開放日
毎週月・水・金曜日の10時～12時、14時～16時
- ◆問い合わせ (☎) 2772

富岸子育てひろば



富岸町3丁目8
(亀田記念公園管理棟2階)

- ◆開放日
毎週火・木・土曜日の10時～15時
- ◆問い合わせ (☎) 080-1890-0865

約1年半前、夫の仕事の都合で登別に引っ越してきました。

知り合いも近くにいないため、初めての土地での子育ては心配な事だらけ。そんな時、生後4カ月までの赤ちゃんの様子などを聞きに市の保健師さんが来てくださる取り組みで、子育て支援センターの存在を教えてくださいました。

当時は、外出すると子どもがすぐに泣いてしまい、外に出るのも一苦勞でしたが、子どもが7カ月のとき、市の広報紙で子育て支援センターの『ベビーマッサージ講座』のお知らせを目にしました。

これを機に外出してみようと思い電話すると、支援センターの方が「一般開放日にも気軽に遊びに来てくださいね」と言ってくれました。

初めて行くときは緊張しましたが、

ドアを開けると、職員の方がやさしく声を掛けて迎えてくれましたし、ほかのお母さん同士も和気あいあいとした雰囲気だったので、とても安心したのを覚えています。

通い始めた当初は、子どもが緊張して人見知りをしていたのですが、何度か通ううちに少しずつ慣れ、今では皆さんに笑顔を見せるようになりました。ほかのお子さんと触れ合うことが良い刺激になっているようです。

職員の方はいろいろな視点から子育てのアドバイスをくれますし、支援センターでできたママ友とは、子どもの離乳食の内容やお昼寝などの生活リズムについて情報交換しています。同じ年齢の子どもをもつ親同士、悩みを共有し合うことで気持ちも楽になりますね。勇気を出して、支援センターに行ってみて本当に良かったです。



子育て支援センター利用者
白田 栄子さん。
朔一くん(1歳4カ月)

子育て支援センターで 子どもも私も笑顔に

地域子育て支援拠点

子育ての支援の場

子ども同士も仲良くなり、お友達から刺激を受けて、つかまり立ちを始めるなど、子どもの成長を見ることができるのも魅力の一つです。
身内や親しい友人が近くにいない方が多くなっている中で、子育てに悩んだり、家庭に閉じこもりがちになってしまったり、子どもから目を離せない大変さからゆっくりとした時間を過ごすことができています。

子育て支援センターに来るお母さん同士が交流して、ママ友づくりや子育て情報の交換などを行っています。心配事や悩み事をほかのお母さんに相談すると「うちの子もそうだったよ」と聞いて、「気持ちが悪くなった」と話す利用者の方もいます。

近い年齢の子どもをもつお母さんが集まる場所だからこそ共感し合い、子育ての悩みや喜びを分かち合うことができますね。

子ども同士も仲良くなり、お友達から刺激を受けて、つかまり立ちを始めるなど、子どもの成長を見ることができるのも魅力の一つです。

身内や親しい友人が近くにいない方が多くなっている中で、子育てに悩んだり、家庭に閉じこもりがちになってしまったり、子どもから目を離せない大変さからゆっくりとした時間を過ごすことができています。



中央子育て支援センター長
松岡 智子

皆さんの子育てに笑顔を送らせ、元気にしたい

することがなかなかできないお母さんに、ほっとする時間を過ごしてもらおう場として、子育て支援センターを利用してほしいと思っています。
子育ての答えは一つではありません。私たちは、何通りもある子育ての方法の中からそれぞれのお母さんと子どもにあった方法を見つけ出すサポートをしていきたいです。
子育ての心配事や悩み事、困っている事があるお母さんが子育て支援センターに来ることで元気になったり、明るく変わっていったりする姿を見ると、私たちもとてもうれしくなります。

毎日、子育てや家事を頑張っている皆さん。一人で抱え込まず、お友達をつくる場として、相談の場として、子育て支援センターへ遊びに来てくださ



子どもの居場所

放課後子ども教室

地域が取り組む居場所づくり

地域の温かさに包まれた

子どもたちの居場所

子育てを支える 地域の大きな力

子どもが安全に、安心して放課後を過ごすことができるよう、子どもたちの放課後の居場所が必要となっていました。

市内には、放課後に子どもたちが安心して過ごすことのできる場所として、市の児童館や放課後児童クラブ、地域の実行委員会が運営する『放課後子ども教室』などがあります。

市内に2カ所ある『放課後子ども教室』は、学校の余裕教室や体育館を活動拠点としており、鷺別小学校では鷺別地区放課後子ども教室『ひなわしメート』を、幌別東小学校では幌別東小学校区放課後子ども教室『はまなすメート』を開設。週2回、放課後の子どもの居場所を提供し、地域全体で子どもたちを育んでいます。



▲『放課後子ども教室』で過ごす時間が子どもたちの楽しみとなっている

▼問い合わせ 社会教育グループ

(☎881129)

を提供しています。

▼両教室の利用時間 授業終了後、最

長17時（11月1日から3月31日まで）は16時）

ネーターやボランティアとして、学校の授業の予習・復習を手伝ったり、学年を問わず体育館で球技や縄とびなどをする子どもたちを見守りながら一緒に遊んだりしています。

また、各教室で特色あるイベントを実施するなど、子どもが地域の大人やほかの学年の子どもたちと関わる機会

放課後子ども教室

子どもの居場所



ひなわしメート実行委員長
おおごし 大越 和男さん(70歳)

子どもたちを地域で 育んでいこう

私がひなわしメートを始めた平成20年6月には、児童の登録数は93人でしたが、今では162人にまで増えました。授業を終えた子どもたちが一日50人ほどやってきて、一緒に宿題を済ませ、教室や体育館で遊んでいます。

ここでは百人一首や茶道などの体験、鷺別や登別の歴史を鷺別の山に登って学ぶなどさまざまな活動をしています。子どもたちが大人になったとき、ひなわしメートで体験したことを思い出し、次の世代へつなげてほしいという思いからです。

良い思い出をつくることも大切ですが、何よりも、ここで学んだこと、体験したことなどを子どもたちの未来に役立ててほしいと思っています。

また、学校生活の中で異学年とこれほど関わることはなかなか無いと思います。上級生が下級生の世

話をするなど学年の垣根を越えて仲良く遊んでいますし、地域とのつながりが薄れる中で、地域の大人との関わりを学ぶことのできる場でもあります。有り余る元気を持つ子どもたちと関わることは体力がいりますが、私は子どもと言葉を交わすことが好きで、子どもたちの持つパワーにいつも元氣をもらっています。

以前、ここに通っていた子が高校生になり、顔を出してくれた時、今でもその子の中にひなわしメートで過ごした記憶が刻まれていることを感じ、うれしく思いました。これまでやってきて良かったと思える瞬間の一つです。

これからも、子どもたちが安心して楽しく過ごせる居場所づくりに取り組み、元気な限り、地域ができることを考え、子どもたちの成長を育むお手伝いをしていきたいですね。

子育て支援 ピックアップ

まだまだあります

登別市の子育て応援の取り組み

赤ちゃんが生まれたら

乳幼児保健事業

乳幼児期の順調な成長や発達などのため、小児科医師や内科医師、歯科医師による診察、保健師・栄養士による相談、心理士・療養相談員による発達相談、歯科衛生士による指導など、乳幼児健康診査を行っています。

また、生後4カ月までの赤ちゃんの様子などを伺いに保健師や助産師、保育士などが各家庭を訪問します。

▶問い合わせ 健康推進グループ
(しんた21内・☎0100)



安心の遊び場

児童館

市内には、児童館8カ所、児童センター1カ所、児童室2カ所があり、18歳未満の児童が利用できます。

小学校入学前の子どもも、保護者同伴であれば遊ぶことができます。

▶開館時間 日曜日、祝日、年末年始を除く9時～17時(3月～10月)、9時～16時(11月～2月)

※若草つどいセンター児童室のみ12時開館。

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎5634)



▲市内の児童館の一覧



『ほん』との出会い

ブックスタート

しんた21で行っている4カ月児検診時に『絵本』や『よだれかけ』、『アドバイスブック』をプレゼントする活動『ブックスタート』では、絵本を介して親子でスキンシップを図り、心豊かな時間を過ごしてもらうきっかけづくりを行っています。

また、読書推進のため、3歳児を対象に18冊の中から気に入った1冊を選んでもらいプレゼントする『ライブラリースタート』も実施しています。

▶問い合わせ 市立図書館(☎4324)

絵本は2種類のセットの中から選ぶことができます。



生活の場として

市営住宅

『子育て世帯』の方のみが申し込みできる募集区分枠を試行的に設けました。

※詳しくは10・11ページをご覧ください。



外出先での困ったを解消

授乳室『すくすく赤ちゃんルーム』

乳幼児を連れた保護者が安心して施設を利用できるよう、市立図書館としんた21に授乳・おむつ替えスペースを設置しています。今年度は婦人センターに設置を予定しています。

▶問い合わせ 市立図書館(☎4324)、しんた21(☎0100)



小学生になったら

放課後児童クラブ

放課後に保護者が仕事などで家庭にいない小学生を預かり、遊びや生活の場を提供しています。

▶開所時間 平日…放課後(学校休業日は8時)～18時30分
土曜日…8時～18時

▶保護者負担金 児童一人につき月額6,000円

※ひとり親世帯で収入が一定額以内の場合は月額3,000円。

※収入が激減するなど生活が著しく困難になった場合は減免の措置があります。

※そのほかおやつ代が必要です。

▶問い合わせ 子育てグループ(☎5634)



▲市内の放課後児童クラブの一覧

各家庭での『個』育てから
地域とともに育む子育てへ

子どもがとても大切だからこそ抱く子育ての悩み。子育て環境が大きく変化している今、わたしたち一人ひとりが子育て家庭を支援していくことが大切です。

そして、皆さんの周りには、子育てを支えるたくさんの方がいます。

今回ご紹介した市内3カ所の地域子育て支援拠点やファミリーサポートセンター、放課後子ども教室には、行政だけではなく、共に励まし、助け合いながら、安心して子育てできるように支え合う保護者の力や子どもたちの居場所づくりにはたむきに取り組む地域の力があります。

これまでに皆さんがさまざまな経験をされてきた中で培われた豊富な知識と経験に基づくこれらの力は、今まさに子育てをしている世代にとって欠かすことのできない大きな力となります。

安心して子育てができるように、そして、子どもたちが健やかに成長するように、まちも地域も一つになって子育て世代を応援しています。

一歩外に出てみれば、そこには皆さんの子育てを支える地域や行政の支援があります。

子育ては、『個』育てではありません。親の愛情、地域の温かな見守りに包まれた子育て環境の中で育んでみませんか。

平成28年度第2回 市営住宅の入居者を募集します

◇申込資格

・家族で入居する方（婚約中の場合を含む）

・持ち家のない方

・現在、公営住宅に入居していない方

・収入基準を満たし、それを証明できる方

・市税などの滞納がない方

・入居者と同居者が『暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律』第2条第6号に

規定する暴力団員でない方

◇収入基準

区 分	収入月額
入居者または同居者に障がいがある方 （障がいの程度に基準があります）	214,000円以下
入居者が60歳以上で同居者のいずれもが60歳以上または18歳未満の方	
小学校就学前の子どもがいる世帯	
上記以外の方	158,000円以下

※収入月額は、世帯全員の所得の合計と各控除により計算し

ます。

◇申込方法

建築住宅グループと各支所に

8月1日(月)から設置する『入居申込書』に必要事項を記入し、提出してください

◇受付日時

8月15日(月)～19日(金) 9時～17時30分

◇抽選日時・場所

8月24日(水) 10時～市民会館

◇鍵渡し日時・場所

9月30日(金) 9時～16時30分
建築住宅グループ

・申し込み時に入居資格審査を行いますので、必要書類を持参してください

・入居希望者が募集戸数を超えたときは、住宅番号ごとに公開抽選を行います（抽選会に参加する必要はありません）

・団地内や住宅内で、犬・猫などは飼えません

※必要書類などについては、建築住宅グループと各支所で配布する『入居申込みのしおり』をご確認ください。

団地名	所在地	募集区分	住宅番号	階数・広さ (㎡)	家賃 (円)
新生	新生町2丁目	一般世帯	3-354	5階・3LDK(65.9)	17,700～34,700
桜木	桜木町4丁目	一般世帯	6-628	2階・3LDK(79.0)	26,000～51,000
		子育て世帯	8-821	2階・3LDK(79.0)	26,400～51,800
		一般世帯	8-823	2階・3LDK(79.0)	26,400～51,800
柏葉	柏木町4丁目	高齢・身障世帯	2-212	1階・3LDK(68.7)	18,300～35,900
			3-321	2階・3LDK(66.0)	17,800～35,000
		一般世帯	5-532	3階・3LDK(66.0)	18,100～35,500
柏木	柏木町1丁目	子育て世帯	7-742	4階・3DK(59.9)	14,700～28,900
		一般世帯	10-1021	2階・3DK(63.6)	15,600～30,800
			10-1036	3階・3DK(63.6)	15,600～30,800
緑ヶ丘	常盤町3丁目	高齢・身障世帯	11-1116	1階・3DK(60.1)	14,800～29,100
		高齢・身障世帯	2-213	1階・2LDK(58.7)	17,500～34,400
			5-534	3階・3LDK(66.4)	20,600～40,500
千歳	千歳町1丁目	一般世帯	2-234	3階・3LDK(65.9)	18,100～35,600
幌別東	幌別町8丁目	高齢・身障单身／一般世帯	74R2-305	3階・3DK(54.1)	12,500～24,700
			75R2-204	2階・3DK(56.5)	13,400～26,300
		一般世帯	76R2-303	3階・3DK(58.9)	14,200～27,800
幌別東1号棟		一般世帯	1-409	4階・2DK(63.5)	21,500～42,200
			1-410	4階・2DK(63.5)	21,500～42,200
登別旭	登別本町1丁目	一般世帯	1-1	1階・2DK(56.3)	19,000～37,300

※募集区分は、『入居申込みのしおり』で確認してください。

子育て世帯を応援します

市は、子育て世帯を応援するさまざまな取り組みを行っています。

市営住宅では、夫婦いずれも40歳以下の世帯や同世帯に小学校就学前のお子さんがいる世帯を『子育て世帯』とし、この世帯の方が入居しやすいよう、次の2つを試行的に行います。

『子育て世帯』の募集枠設定

『子育て世帯』の方のみが申し込みできる募集区分枠を設けています。今回の募集では、桜木団地8号棟821号室と柏木団地7号棟742号室を子育て世帯枠とします。

『オプション改修の実施』

子育て世帯が暮らしやすいよう設備の一部を変更することができる『オプション改修』を行います。

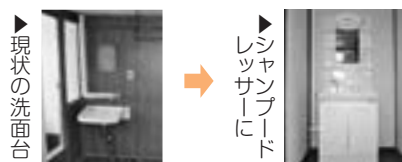
『オプション改修』は、入居する方がAコースかBコースのいずれかを選択して希望の改修を行うものです。今回の募集では、柏木団地7号棟742号室が対象となります。

申し込みを考えている方は、ぜひ活用してください。

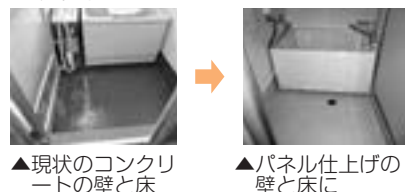
柏木団地7号棟742号室で選択できるオプション改修

Aコース: 次の4プランの中から1つ選択できます

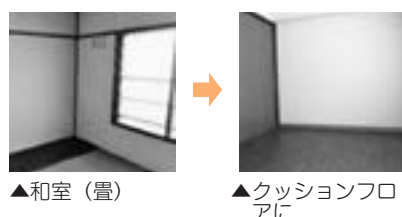
- **水まわりプラン**…洗面台をシャンプードレッサーに変更するほか、全ての蛇口からお湯を利用できる給湯設備に変更



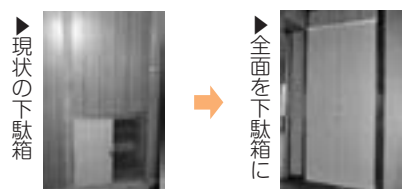
- **お風呂プラン**…お風呂の壁と床を、コンクリートからパネル張りなどに変更



- **洋室プラン**…和室1室を畳からクッションフロアに変更



- **靴収納プラン**…靴の収納容量を多くするため、下駄箱を大きいものに変更



登別温泉団地はいつでも申し込みを受け付けています

温泉旅館などで働く方や、転勤などで急に住むところが必要になった方など、住宅にお困りの方はお気軽にご相談ください。

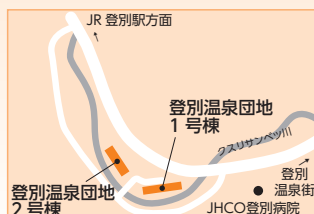
※申込資格や収入基準は、10ページで確認してください。



▲登別温泉団地1号棟



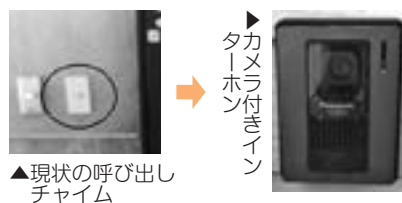
▲登別温泉団地2号棟（エレベーター付き）



問い合わせ
建築住宅グループ
(☎05) 4399)

Bコース: 次の4プランの中から2つ選択できます

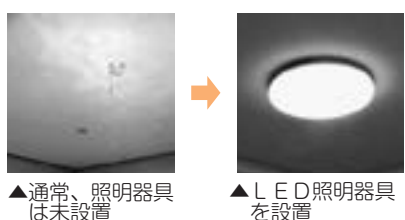
- **訪問者確認プラン**…居間で訪問者を確認することができるカメラ付きインターホンを設置



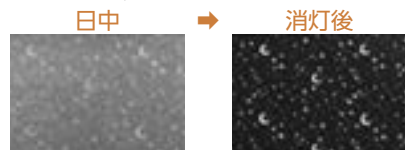
- **室内物干しプラン**…洋室に洗濯物を干せるよう、物干しポールを設置



- **省エネ照明プラン**…全室にLED照明器具を設置



- **選べる壁紙プラン**…和室の壁を希望する壁紙に張り替えられます



※日中に光を蓄えて消灯後しばらくの間柔らかな光を放つ壁紙など、好みの壁紙に張り替えられます。

※Aコース・Bコースの各写真はイメージで、現物とは異なります。

ひとり親家庭等医療費助成制度

◎助成が受けられる要件（次の全ての要件を満たす方）

①市内に住民登録があり健康保険に加入している方

②家庭の状況が次に該当する方

- ・母、父親…ひとり親家庭などの親で20歳未満の児童を扶養または監護している方
- ・児童…上記に該当する親に扶養・監護されている20歳未満の児童または両親の死亡、行方不明などにより他の家庭に扶養されている20歳未満の児童

③主たる生計維持者の所得が制限額以内である方

◎負担内容

一般世帯	一割負担 通院：月12,000円まで 入院：月44,400円まで
3歳未満または住民税非課税世帯	初診時に一部負担金 医科580円、歯科510円 柔道整復・鍼灸 270円

※親は、入院と指定訪問看護にかかる医療費のみ助成します。

◎手続きに必要なもの

健康保険証、印鑑、主たる生計維持者や対象者の所得課税証明書（公簿確認できる場合は不要）

乳幼児等医療費助成制度

◎助成が受けられる要件（次の全ての要件を満たす方）

①市内に住民登録があり健康保険に加入している方

②中学校就学前の12歳以下の方

③主たる生計維持者の所得が制限額以内である方

◎負担内容

一般世帯	一割負担 通院：月12,000円まで 入院：月44,400円まで
3歳未満または住民税非課税世帯	初診時に一部負担金 医科580円、歯科510円

※小学校就学中の児童は、入院と指定訪問看護にかかる医療費のみ助成します。

◎手続きに必要なもの

健康保険証、印鑑、主たる生計維持者の所得課税証明書（公簿確認できる場合は不要）

医療費助成制度のお知らせ

次の要件に該当する方は、年金・長寿医療グループまたは各支所で申請し、受給者証の交付を受けてください。

なお、すでに受給者証の交付を受けている方は、あらためて申請する必要はありません。

重度心身障害者医療費助成制度

◎助成が受けられる要件（次の全ての要件を満たす方）

①市内に住民登録があり健康保険に加入している方

②次のいずれかの障がいのある方

- ・身体障害者手帳の交付を受けており、身体障害者障害程度等級表1級、2級または3級の内部障害（心臓、じん臓若しくは呼吸器又はぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫若しくは肝臓の機能の障害のみ）に該当する方
- ・知的障がいがあり、A判定の療育手帳の交付を受けている方。またはIQが50以下と判定（診断）された方
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けており、障害等級の1級に該当する方

③主たる生計維持者の所得が制限額以内である方

※65歳以上の方は、一部の知的障がいのある方を除き、後期高齢者医療制度への加入が条件となります。

◎負担内容

一般世帯	一割負担 通院：月12,000円まで 入院：月44,400円まで
3歳未満または住民税非課税世帯	初診時に一部負担金 医科580円、歯科510円 柔道整復・鍼灸 270円

※精神障がいのある方は、入院を除く医療費のみ助成します。

◎手続きに必要なもの

健康保険証、印鑑、障がいの程度が確認できる手帳または判定（診断）書、主たる生計維持者や対象者の所得課税証明書（公簿確認できる場合は不要）

◆受給者証をお持ちの方は、次の点にご注意ください。

- ①入院するときは、加入している健康保険から『限度額適用認定証』または『限度額適用・標準負担額減額認定証』の交付を受け、保険証・受給者証と一緒に病院の会計窓口へ提出してください。
- ②加入している健康保険などから『高額療養費、高額介護合算療養費および災害共済給付金』の支給があったときは、必ず年金・長寿医療グループへ届け出てください。
- ③学校や保育所などの管理下で負傷して、医療機関などで受診したとき（医療費総額が5千円以上）は、学校などを通じて申請することにより、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付が適用されますので、受給者証は使用しないでください。また、受給者証を使用し災害共済給付が適用されたときは、必ず年金・長寿医療グループへ届け出てください。

※平成28年1月以降、マイナンバー制度の開始に伴い、各医療費助成制度においても個人番号（マイナンバー）を利用しています。

▼問い合わせ

年金・長寿医療G

(☎85)2137)

8月13日(土)

富浦墓地・第二富浦墓地行き 亀田霊園行き 無料墓参バスを運行します

▶問い合わせ
市民サービスグループ
(☎052139)

●富浦墓地・第二富浦墓地行き時刻表

🚩 国道36号ルート [美園・上鷺別・鷺別・新川・幌別・登別地区]

	停 留 所	時間
行 き	札幌トヨタ上鷺別寮前※	9:45
	日教寺入口※	9:47
	鷺別中学校前	9:51
	鷺別小学校前	9:52
	はまなす団地	9:54
	帝国酸素	9:55
	西富岸	9:56
	富岸	9:59
	開発局前	10:00
	(有)ムロト前※	10:01
	市民活動センター前※	10:04
	桜木町1丁目	10:05
	新川1丁目	10:07
	幌別中央	10:08
	幌別西口	10:10
	幌別小学校前	10:12
	市役所入口	10:15
	幌別東小学校前	10:16
	ソーダ工場前	10:17
	クリンクルセンター前	10:19
	幸町3丁目	10:23
	すずらん団地	10:24
	富浦駅前	10:28
	登別駅前	10:31
	登別	10:33
	登別中学校前	10:34
	登別小学校前	10:35
	富浦墓地※	10:40
	第二富浦墓地(葬斎場)※	10:45
帰 り	第二富浦墓地(葬斎場)※	11:25
	富浦墓地※	11:30



ごみ箱は設置していません

墓前の供物などは、カラスやキツネなどが食い荒らし、お墓の周りを汚しますので、必ずお持ち帰りください。

🚩 道道上登別室蘭線ルート [若草・新生・桜木・片倉・富士・千歳地区]

	停 留 所	時間
行 き	上鷺別入口	10:00
	旭ヶ丘団地	10:03
	若草入口	10:06
	若草中央	10:08
	緑ヶ丘団地	10:09
	千代の台団地	10:10
	新生町1丁目	10:12
	新生町2丁目	10:13
	富岸町2丁目	10:14
	富岸小学校前	10:15
	道南バス若山営業所	10:17
	桜木団地前	10:21
	明日中等前	10:26
	西小学校前	10:27
	市民会館前	10:28
	幌別ホームストア前	10:29
	旧山本内科医院前※	10:32
	セイコーマート登別中央店前※	10:33
	労働福祉センター前	10:35
	千歳町4丁目	10:36
帰 り	富浦墓地※	10:45
	第二富浦墓地(葬斎場)※	10:50
	第二富浦墓地(葬斎場)※	11:35
	富浦墓地※	11:40

表内の※は、道南バス停留所
以外の乗り場です。

●亀田霊園行き時刻表

🚩 イオン登別店前のバス停で乗降

	停 留 所	時間
行 き	富岸2丁目	9:30
		10:20
		11:10
		12:00
帰 り	亀田霊園	9:55
		10:45
		11:35
		12:30

暮らしに役立つ情報を掲載

6/24

『市民便利帳』・『電話帳の合冊版』と別冊版『のぼりべつ防災タウンページ』贈呈式

6月24日(金)、市役所で、行政情報や暮らしに役立つ情報を掲載した『市民便利帳』と電話帳『タウンページ』&ハローページ室蘭地方版の合冊版のほか、今回新たに制作した、別冊版『のぼりべつ防災タウンページ』の贈呈式(市、NTTタウンページ(株)北海道営業本部主催)を開催しました。

合冊版は市とNTTタウンページ(株)が道内初の試みとして平成24年から共同制作を行い、今回が5回目の発行。制作費用はNTTタウンページ(株)が負担し、毎年、全戸配布しています。

『市民便利帳』のページには、行政サービスや公共施設案内などのほか、今回新たにマイナンバーカード(個人番号カード)の申請などに関する情報や選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことを受けて選挙に関する情報も取り入れています。

また、合冊版とともに配布される別冊版『のぼりべつ防災タウンページ』は、災害への備えや対処方法、安否確認の手段、市内避難所や避難場所の位置を示した地図などを掲載し、いざという時に役立ち、持ち運べる1冊となっています。



▲完成した合冊版と防災タウンページを披露するNTTタウンページ(株)北海道営業本部長の西村和己さん(右)、松橋副市長(中央)、(株)NTT東日本一北海道室蘭支店法人営業担当営業部長の山崎繁さん(左)

地域と触れ合う楽しい時間

幌別小学校『世代間交流事業』

7月6日(水)、幌別小学校で『世代間交流事業』(登別市学校支援地域本部実行委員会、幌別小学校主催)が実施されました。

この事業は、児童と地域の方の交流を図るために各小学校で実施されており、この日は、幌別小学校の2年生約50人と地域の方14人が参加し、昔の遊び道具を使って一緒に遊ぶなど、楽しい時間を過ごしました。

子どもたちは、お手玉やメンコ、おはじなど経験したことのない昔の遊びを、地域の方に教えてもらいながら一緒に遊びました。子どもたちにとって貴重な体験となりました。



▲水切りネットの実演に耳を傾ける見学者

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
・市フェイスブック
・二次元バーコード



賢くごみ処理、楽しくエコ

リサイクルまつり'16イン登別・白老

7月3日(日)、クリンクルセンターで『リサイクルまつり'16イン登別・白老』(登別市、白老町主催)を開催しました。

この催しは、廃棄物を減らし、リサイクルによる循環型社会への意識の向上を目的として毎年行っています。

会場では、生ごみから作られた『たい肥』がもらえるスタンプラリーのほか、フリーマーケットや水切りネットの実演、自転車が無料でもらえる再生展示品の抽選会(事前申し込み)などのイベントが行われ、見て・体験して楽しめる催しに、約3千400人の来場者が訪れました。



▲世代を超えて一緒に遊ぶ参加者(写真の遊びは『ふくわらい』)



▲露店で買ったおいしい食べ物を片手に、ステージイベントを楽しむ来場者

**定番の催しで
夏を満喫**
わくわく広場のぼりべつNO.16
7月16日(土)・17日(日)、登別ビーチパークで『わくわく広場のぼりべつ2016』(同実行委員会主催)が行われました。
青空のもと、登別オニッコマーチングバンドの演奏と共に開幕し、温泉の湯が流れる『スパスライダー』や毎年定番の『わくわく列車』では子どもたちの笑い声が絶えず、さまざまなイベントが行われたステージ前には常にたくさんの人があるなど、大きな盛り上がりを見せました。
17日(日)は天候に恵まれなかったものの、2日間にはわたって多彩なプログラムが行われ、来場者は思い思いに夏のイベントを楽しみました。

7/16・17

できることから始めよう

第66回社会を明るくする運動メッセージ伝達式

7月4日(月)、緑陽中学校で『第66回社会を明るくする運動メッセージ伝達式』(同運動登別地区推進委員会主催)が開催されました。

この運動は、犯罪や非行を犯した人たちの立ち直りを地域で支え、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くことを目的として全国的に行われ、7月を強調月間としています。



▲仲間と共に明るい社会づくりの実現を誓う佐々木琉真くん(緑陽中学校3年生)(中央)

伝達式では、青葉小学校、富岸小学校、緑陽中学校の各代表の児童生徒が、いじめの撲滅など、自分たちにできる明るい社会の取り組みについて誓いの言葉を述べました。

7/4

機敏に対応しヘリコプターで 負傷者を救出

山岳救助合同訓練

7月7日(木)、北海道と市は、山岳地での要救助者の救命率向上を図ることを目的に、警別岳で負傷した登山者を北海道消防防災ヘリコプターで搬送する山岳救助合同訓練を行いました。同訓練では、市の山岳救助隊が現場に出動し、要救助者を発見後、札幌の北海道防災航空室に同ヘリコプターの出動を要請。川上公園に設けた指揮本部に着陸後、待機していた救急隊に要救助者を引き渡すなど、通信指令室への応援要請要領や山岳救助隊との各種連携について確認し合い、連携強化を図りました。

7/7



▲救助した登山者をヘリコプターから搬送する北海道防災航空隊員

海外を知り、日本を知る

登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団結団式

7月1日(金)、市民会館で『登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団結団式』(市主催)を開催しました。

この事業は、市内の中学生に、友好都市である『デンマーク王国ファボー・ミッドフュン市』で5泊のホームステイを体験してもらうなど、



▲デンマークに対する思いを発表する派遣交流団の一人、森川海輝くん

日本とは違った生活や文化を通じて、豊かな人間性と広い視野を育むことを目的に行っています。

派遣交流団の生徒8人は、結団式で、「食文化について学びたい」など、デンマークの訪問に向けて思いを一言ずつ発表し、期待に胸を高鳴らせました。

7/1

知って備える 防災メモ

第43回



女性の視点を生かした 男女が共に助け合う防災体制づくり

災害が起きたときは、女性や子どもなどのさまざまな人が、互いに助け合わなければなりません。

人が共に助け合うため、おのおのが持てる能力を最大限に発揮できるように、性別や年齢の違いを十分に理解し、互いの意見を尊重できる防災体制を構築することが重要です。



『気付き』を伝える環境づくり

防災への取り組みは男性が中心となっていることが多いですが、避難所の運営などには、女性の視点が必要です。女性が抱く疑問や改善点などが運営側に伝わらなければ、その『気付き』が無駄になってしまいます。

日頃、町内会などで行われている防災訓練や研修会に参加し、『気付き』を伝えることのできる環境をつくることも、大切な防災活動となります。

『のぼじょネット』の活動

女性の視点を防災に生かすことを目的とした組織『のぼりべつ女性防災ネットワーク会議』（通称のぼじょネット）は、平成27年度に避難所運営などの女性参画について、提言書を提出するなど、防災への女性参画のために活動しています。

防災訓練に参加するときは、女性の視点で防災を考えることの大切さを共有し、要配慮者となる人たちへの心配りや、女性が災害などに直面する課題について考え、男女が共に助け合うことのできる防災体制について意識してみよう。



▼問い合わせ 総務グループ

(☎⁸⁵1130)

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

フラワーサークルデイジー

『フラワーサークルデイジー』は、代表の三平^{みひら}まりなさんがフラワーアレンジメントのインストラクターの資格を取得したことをきっかけに、一緒にフラワーアレンジメントを楽しめる人を募集して、平成28年1月に発足した新しいサークルです。



▲形や組み合わせを意識しながら花を生けるメンバー

現在、会員は50代から60代までの女性11人。毎週木曜日の午前（10時30分から）と午後（13時30分から）に鶯別公民館で活動しています。

三平さんは、「同じ花材を使っているメンバーそれぞれの個性が表れるので、お互いの作品を見て評価し合うことが楽しみになっています。みんなと一緒に話し合い、良いアイデア

完成した作品はプレゼントする人も多く、同サークルでは、生花に特殊保存加工をすることで、長期間その美しさを保つことが出来る『プリザーブドフラワー』のフラワーアレンジメントも行っています。

「みんなと楽しく話しをしながら、完成した作品の写真を撮ったり、部屋に飾ったり、大切な人へプレゼントしたりと、花のある生活を送ってみませんか」と三平さんは入会を呼び掛けます。

大切な人にフラワーアレンジメントの作品をプレゼントしてみませんか

入会を希望する方は、三平さん（☎090-9518-2868）まで。

トレーナーの仕事は 楽しませること

「きっかけは、神奈川県のとある水族館でイルカのショーを見たことでした」。

幼い頃から動物が大好きだったという日暮さん。小学校低学年の時に、イルカのトレーナーになる夢を持ったそうです。

「そのイルカショーでは、選ばれた観客がイルカにサインを出すことができ、運よく私が選ばれました。自分のサイン通りに動くイルカを見て、とても感動しました。その時からイルカ一筋でしたね」。

子どもの頃からの夢を叶えるために遠い北海道の地に移住してきた日暮さんは、今では、イルカのトレーナーとして多忙な毎日を送っています。

トレーナーの仕事はイルカの遊び相手だと言う日暮さんは、「イルカは、楽しくないと指示通り動いてくれませんし、トレーナーから離れていってしまいます」と話します。

「調教の内容には変化を付けて、イルカたちが飽きずに楽しめるよう工夫しています。イルカは言葉と話さないので、調教の最中などに自分から離れていってしまった



▲イルカショーでイルカに指示を出す日暮さん

ときは、どうして楽しませることができなかったのかと悩みます。だからこそ、自分の指示がイルカに伝わり、心が通じた瞬間は本当にうれしいですね」。

また来てもらえるような ショーをしたい

トレーナーになって4年。仕事にも慣れ、いろいろと考える余裕ができたと言う日暮さんは、登別マリンパークニクスで見ることができないすてきなショーをしたいと考えています。

「より多くの人にイルカの魅力を伝えたい。そのためにも、今まで以上に観客が楽しめる、登別マリンパークニクスや登別にまた来たいと思ってもらえるようなショーをしたいですね」。

大好きなイルカと共に、日暮さんは今日も観客を楽しませます。



KIRARI

ひぐらし みゆき

日暮美友紀さん(登別東町)

市の観光の玄関口であるJR登別駅から徒歩5分に位置する登別マリンパークニクス。デンマーク王国に実在する城をモデルとした『ニクス城』を中心に、イルカやアシカのショー、ペンギンパレードなどが人気を博し、登別市を代表する観光スポットの一つとなっています。

愛らしい姿や巧みな芸で来場者を楽しませるイルカたちのそばには、イルカたちを調教し、ショーの指示を出すトレーナーの姿があります。

日暮さんは、子どもの頃からイルカのトレーナーに憧れ、登別マリンパークニクスで働くために神奈川県から登別市に移住してきました。今回は、イルカのトレーナーとして、毎日イルカと向き合う日暮さんの思いや今後の目標について伺いました。

**観客もイルカも共に
楽しめるショーを
したい。**



平成5年神奈川県生まれ。23歳。

東京都の専門学校に在学中、株式会社北海道マリンパークの求人に応募し、早期就職の制度を利用して平成24年10月に同社へ入社。イルカのトレーナーとして、人気アトラクション『イルカショープール』で来場者を楽しませている。

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



くらしと住まい



平和を祈って黙とうをお願いします

原爆死没者と戦争犠牲者を追悼し、世界の恒久平和を祈念するため、1分間サイレンを吹鳴します。

日時

- ・8月6日(土)8時15分(広島市に原爆が投下された日)
- ・8月9日(火)11時2分(長崎市に原爆が投下された日)
- ・8月15日(月)12時(戦没者を追悼し平和を祈念する日)

問い合わせ 社会福祉G

(☎1911)

登別市戦没者追悼式

戦没者の霊を慰め、追悼の意を表し、平和への誓いを新たに

するため、戦没者追悼式を行います。

日時 8月17日(水)10時

場所 市民会館中ホール

※戦没者の遺族で出席案内が届いていない方は、8月10日(水)までにご連絡ください。

※ごなたでも参加できます。

問い合わせ 社会福祉G

(☎1911)

平成28年熊本地震災害義援金の募金箱設置終了について

登別市地区の日本赤十字社では、6月30日をもって平成28年熊本地震災害義援金の募金箱の設置を終了しました。寄せられた義援金の額は60万3千867円となりました。ご協力ありがとうございました。

※日本赤十字社は、平成29年3月31日(金)まで災害義援金を受け付けています。

問い合わせ 社会福祉G

(☎1911)

終戦後に引揚者が預けた通貨や証券などの返還

戦後、海外から引き揚げて来た方が上陸地の税関や海運局に預けた、または帰国前に樺太や満州にあった在外公館などに預けた通貨や証券をお返ししています。

問い合わせ 室蘭税関支署

(☎27201)

献血にご協力ください

日時 8月5日(金)10時～11時30分

分

場所 アーニス

問い合わせ 健康推進G(しんた21内・☎0100)

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には口座振替が利用できます。割引引きが受けられる早割制度や6カ月・1年度・2年度前納がありますので、口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、金融機関か年金事務所へ申し込んでください。

9月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
中央町	9月5日(月)～9月10日(土)	8月22日(月)～9月2日(金)
千歳町	9月12日(月)～9月17日(土)	8月29日(月)～9月9日(金)
青葉町、緑町、鉾山町、川上町	9月19日(月)～9月24日(土)	9月5日(月)～9月16日(金)
カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町	9月26日(月)～10月1日(土)	9月12日(月)～9月23日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください。(1回につき5品まで)

収集の申し込み (有)登和清掃(☎80200)

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ
(クリンクルセンター内・☎2958)

し出ください。

問い合わせ 室蘭年金事務所

(☎247104)

知っていますか?

『北海道苦情審査委員制度』

北海道が行った業務や制度に皆さん自身の利害に関わる苦情があれば、皆さんに代わって、中立的な立場で、道の機関に調査や是正、改善を求めます。

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 総合政策部知事室

道政相談センター
(☎011-204-5523)

忘れずに納めましょう

固定資産税・都市計画税(第2期)、国民健康保険税(普通徴収第3期)、介護保険料(普通徴収第2期)、後期高齢者医療保険料(普通徴収第2期)の納期限は8月31日(水)です。

納付には口座振替やコンビニエンスストア払いが便利です。

問い合わせ 税務G(☎1155)

国民健康保険G(☎1771)、高齢・介護G(☎5720)、年金・長

寿医療G(☎2137)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

避難行動要支援者名簿 (兼きずなづくり台帳) への登録申請書を送付します

大規模な災害が起こったときに、自力で避難することが難しい方の安否確認などに役立てるため、『避難行動要支援者名簿』（兼きずなづくり台帳）を作成します。

対象者には、8月上旬に登録申請書を郵送しますので、必要事項を記入の上、ご返送ください。

▶対象

- 在宅で生活し、次のいずれかに該当する方
- ・介護保険の要介護認定3以上
 - ・身体障害者手帳2級以上
 - ・療育手帳A
 - ・精神障害者保健福祉手帳1級
 - ・難病患者
 - ・高齢者（75歳以上）のみの世帯

※上記対象者のうち、すでに社会福祉協議会が勧めている『きずなづくり台帳』に同意登録されている方は除きます。

▶問い合わせ 総務G (☎011-30)

市役所や消防を名乗る『防災グッズ送り付け商法』について
市や消防を名乗る者から電話で、一人暮らしかどうかが尋ねられ『防災グッズ』を無料で送りつける『送り付け商法』が発生しています。
市では、このような連絡は、行っていないので、被害に遭わないためにも、次の2点に注意してください。
・不審な電話は応対しない
・商品が送られてきても受け取りを拒否し、困ったときは、消費生活センターなどに相談

悪質な訪問販売にご注意ください
水道の浄水器の販売や漏水修理、下水道の修理や点検を勧誘する業者が、市内のお宅を訪問しています。中には、高額な費用を請求される場合がありますので、少しでも不審に思われたら、すぐに契約や支払いをせずに水道グループや下水道グループにご相談ください。

動物を虐待すると、法律で罰せられます。
・みだりに傷つけた場合…1年以下の懲役または100万円以下の罰金
・みだりに餌やりや給水をやめて衰弱させた場合…50万円以下の罰金
・愛護動物を遺棄した場合…50万円以下の罰金
問い合わせ 環境対策G (クリ)

やめよう動物虐待

胆振幌別川の水位の上昇にご注意ください
登別市は、北海道の中では降水量が多い市で、特に、8月に雨量が多くなります。
雨などで幌別ダムが増水したときは、水を放流して水位の調整を行います。放流中は、胆振幌別川の水位が上昇します。
放流の際には、ダムのサイレンを鳴らし、スピーカーによる放送や警報車でのパトロールを行いますので、ご注意ください。
問い合わせ 室蘭地区工業水道管理事務所 (☎011-2821)

火災注意報

今年に入り、市内では建物火災が7件と、例年以上のペースで火災が発生しています。原因はタバコやコンロの火のほかに、溶接作業の火花によるものです。大切な命と財産を守るため、火の取り扱いには十分注意しましょう。

問い合わせ 消防本部総務G (☎011-9611)

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

まだ間に合う！ 夏休み短期教室！

8月フリーチョイス教室 募集中

料金:6,480円 ◆時間:本科通常時間になります。お問い合わせ下さい。

回数:4回 ◆各種授業無料体験を行っております。

◆お気軽に試してみして下さい。(事前予約制)

予告 9月、10月、秋季入会キャンペーン！
食欲の秋こそ！ 運動も！！

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

成年後見制度に関する説明会

日時 9月7日(水)13時30分～15時

場所 市民会館

問い合わせ 室蘭成年後見支援センター (☎05062)

大学通信教育合同入学説明会

日時 9月3日(土)12時～17時

場所 アスティ45ビル(札幌市)

対象 高校生以上

問い合わせ 公益財団法人私立大学通信教育協会
(☎03-3818-3870)

し尿処理手数料・浄化槽汚泥処分手数料の見直しに係る説明会

日時・場所

・8月8日(月)18時～・婦人センター2階講堂

・8月9日(火)14時～・登別温泉公民館2階大会議室

・8月9日(火)18時～・市民会館1階大会議室

・8月10日(水)18時～・鷺別公民館2階中ホール

対象 市民や事業者(特にし尿収集世帯や浄化槽設置者)

内容 し尿処理手数料・浄化槽汚泥処分手数料の背景や現状、見直しの考え方について

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内・☎052958)

耐震診断に補助金を交付します

木造住宅への耐震診断実施に要する補助対象費用の3分の2(限度額5万円)を、建築物所有者に補助します。

補助の主な条件

- ・一戸建て住宅か併用住宅であること
 - ・地上2階建て以下の在来軸組工法であること
 - ・所有者が居住する住宅であること
 - ・昭和56年5月31日以前に着工した住宅であること
 - ・建築基準法その他関係法令に違反がないこと
 - ・市税の滞納がないこと
 - ・暴力団員、暴力団関係事業者でないこと
- ※2階建て以下で延床面積が500平方メートル以下の木造住宅で、所有者または居住者が希望するときは、北海道が無料耐震診断を実施しています。詳しく

は、胆振総合振興局建設指導課(☎249594)まで問い合わせください。

申し込み 10月31日(月)までに建築住宅グループ(☎054399)に備え付けの意向確認書に必要事項を記入し、図面などを持参のうえ提出

登別市総合計画第3期基本計画第1次実施計画を策定しました

登別市総合計画・基本構想や第3期基本計画の着実な推進を図るため、まちづくりのあらゆる分野にわたって、今後3年間(平成28年度から平成30年度までを計画期間)における具体的な事業などを明らかにするとともに、施策の基本的な実行と適切な進捗管理を図るため、登別市総合計画第3期基本計画第1次実施計画を策定しました。

実施計画については、本庁舎1階市民コーナー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館ア・ニス分館、市民活動センターに備え付けているほか、市ホームページにも掲載しています。

問い合わせ 企画調整G (☎051122)

後期高齢者医療制度のお知らせ

ジェネリック医薬品の利用について

ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師に伝えるか、医療機関や薬局の受付窓口で『希望カード』を提示ください。『希望カード』が必要な方は、年金・長寿医療グループまで問い合わせください。

▶効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全な薬です。

※希望される場合は、必ず主治医や薬剤師によく相談しましょう。

▶価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬より3割～5割以上安くなるものもあります。

医療費通知を全受診者へ送付します

これまでは希望者にのみ送付していましたが、平成28年9月送付分より全受診者(平成28年1月から6月までに受診された方)に送付します。なお、発行時期は9月と翌年3月です。

※確定申告(医療費控除)の添付資料としては使用できません。

※この通知は受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H26年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800
H26年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

▶問い合わせ 北海道後期高齢者医療広域連合(☎011-290-5601)、年金・長寿医療G(☎052137)

平成28年社会生活基本調査を実施します

総務省統計局（北海道）では、国民の生活時間の使い方やさまざまな活動状況を調べ、暮らしや社会のための基礎資料として活用する社会生活基本調査を9月から実施します。

問い合わせ 9月1日(休)開設、社会生活基本調査コールセンター（☎0570-0317931）、IP電話・PHSの場合は（☎03-6748-1973）

整骨院などで受診した方に調査を実施します

実施時期 8月・10月

対象 5月または7月に整骨院などで受診した国民健康保険加入者

内容 郵送や電話による受診状況の調査

※調査は、市で委託している『株式会社大正オーディット』の職員が行いますので、回答をお願いします。

問い合わせ 国民健康保険G（☎1771）

募集

第11回『みどり香るまちづくり』企画コンテストの募集

住みよいかおり環境を創出しよとする地域の取り組みを支援するため、かおりの樹木・草花を用いた、街区・近郊地区などの『みどり香るまちづくり』を演出する企画を募集します。
募集期間 10月7日(金)まで

※詳しくはホームページ（p://www.env.go.jp/air/akushu/midorimachi/index.html）をご覧ください。
問い合わせ 環境省 水・大気環境局大気生活環境室（☎03-5521-8299）

コミュニティ助成事業の募集

コミュニティ助成事業は、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源に実施しているもので、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健

全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に行われています。



▲若山浄化センターパークゴルフ場

若緑町内会では、同事業の助成金で若山浄化センターパークゴルフ場を管理運営するために必要な芝刈機やホールカップなどの備品を整備しました。今後は、パークゴルフの普及

パブリックコメント募集

- ▶ **案件名** 第5次登別市社会教育中期計画（案）
- ▶ **目的** 市民の生きがいを創出し、人づくりや地域づくりに寄与することを目的としています。
- ▶ **募集期間** 8月1日(月)～30日(火)
- ▶ **資料の閲覧** 市ホームページに掲載しているほか、本庁舎1階市民コーナー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、社会教育グループで閲覧できます。
- ▶ **意見の提出方法** 各閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、郵送またはファクス、Eメールで社会教育グループ（〒059-0014 富士町7丁目33、☎059744、Eメール：syakyou@city.noboribetsu.lg.jp）に提出するか、各閲覧場所に備え付けの『意見箱』へ投函してください。

※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。

▶ **意見に対する回答** 寄せられた意見に対する市の考え方を市ホームページに掲載するほか、各閲覧場所に閲覧ファイルを備え付けます。なお、意見を提出した方に対しての個別の回答は行いません。

▶ **問い合わせ** 社会教育G（☎1129）

市民マイプラン講座を利用してみませんか

市民マイプラン講座は、講師を招いた学習会を計画している市内の団体に、市が講師謝礼金

講習などを開催する予定で、若山浄化センターパークゴルフ場の利用者の増加と若緑町内会の地域コミュニティ活動のさらなる活性化が期待できます。

同事業の対象や応募など、詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 企画調整G（☎1122）

（1回5千円、外部講師に限る）を負担するものです。

手続きの流れ

- ① 10人以上の団体が講座などを企画（団体会員が3分の2以上登録市民であるものに限り）
- ② 利用申込書を、講座などを実施する2週間前までに社会教育グループへ提出
- ③ 講座終了後、2週間以内に実施報告書（写真2枚添付）を社会教育グループへ提出

※利用申込書は、教育委員会のホームページをご覧ください。

問い合わせ 社会教育G（☎1129）

第3回国際理解講座

日時 8月10日(水)18時～(1時間程度)

場所 市民会館2階視聴覚室

講師 北星学園女子中学高等学校
高校教諭・ステイブン・アスキューさん

内容 登別市の元外国語指導助手(ALT)であるステイブンさんが、日本とイギリスの文化の違いや共通点についてお話しします

定員 20人(申し込み順)

申し込み 8月8日(月)までに企画調整G(☎051122)

能力開発セミナー

日時・内容

①9月12日(月)～15日(木)(土・日曜日は除く) 9時～17時・溶接科アーク溶接特別教育

②9月16日(金)～10月17日(月)(土・日曜日は除く) 18時～20時・OA事務科(パソコン入門・ワード基礎)

場所 北海道立室蘭高等技術専門学院

対象

①アーク溶接業務を行い、アー

ク溶接特別教育が必要な方

②業務上で、ワープロソフト・ワードの知識・技能が必要な方

方

定員 ①30人、②15人

※申し込み順。

費用 ①約4千円、②約2千円

※教材費実費。

申し込み ①は8月8日(月)から23日(火)まで、②は8月29日(月)

から9月9日(金)までに北海道立室蘭高等技術専門学院(☎047820)

創業準備セミナー

日時 9月6日(火)10時～12時

場所 ホテル平安

内容 お店のオープンや会社の創業など、経営に必要な基礎知識をわかりやすく解説

講師 アルト経営パートナー(株)代表取締役・加藤敦子さん(中小企業診断士)

定員 30人(申し込み順)

申し込み 登別商工会議所に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、ファクス(☎054199)

※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 登別商工会議所経営支援課(☎054111)

就職セミナー

日時 8月18日(木)13時30分～16時30分

場所 職業訓練センター

内容 自己理解ツールの実施(自己の棚卸し)、グループ討議(自己の棚卸し、自分を客観的に見つめる)

定員 20人(申し込み順)

申し込み 8月10日(水)までに登別職業訓練協会(☎051450)

北海道排水設備工事責任技術者試験

日時 10月26日(水)13時30分～15時30分

場所 室蘭市

※試験会場は受験申込受付時に案内を渡します。

受験料 5千円

※試験用問題集やテキストが販売されています。詳しくは、公益社団法人日本下水道協会(☎03620610251)

に問い合わせください。

申し込み 8月24日(水)から9月2日(金)までに下水道G(☎059052)

自衛官採用試験

◎防衛医科大学校看護学科学生(自衛官候補看護学生)

受付期間 9月5日(月)～30日(金)

資格 (必着) 平成29年4月1日現在、高校卒業(見込含)の21歳未満の方

◎防衛大学校学生(①推薦、②総合選抜、③一般(前期))

受付期間 ①・②9月5日(月)～8日(木)(必着)、③9月5日(月)～30日(金)(必着)

資格 (必着) 平成29年4月1日現在、高卒(見込含)21歳未満の成績優秀者で生徒会活動または部活動などにおいて顕著な実績を収め、学校長が推薦できる方、②・③平成29年4月1日現在、高校卒業(見込含)の21歳未満の方

◎防衛医科大学校(医学科)学生
受付期間 9月5日(月)～30日(金)

資格 (必着) 平成29年4月1日現在、高校卒業(見込含)の21歳未満の方

問い合わせ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎049533)

胆振から日本を元気に!

各種無料相談・出張相談を承ります。

- 震災・原発関連 ●相続・遺言 ●交通事故
- 離婚・養育費・慰謝料 ●消費者被害(悪徳商法)
- 消費者金融・信販会社・銀行等からの借入金の整理 など



北海道みらい法律事務所 弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会)

相談は要予約 ☎0143-83-4131

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) (P有)

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

株式会社SRテクノ 再資源化工場

第3期管理型最終処分場

産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。

R&E 株式会社 アール・アンド・イー

本社 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(通) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(通)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(通) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(通)

平成29年度採用 登別市職員を募集します

●採用職種・採用予定人数

職 種	試 験 区 分	採用予定人数
事 務	短大・高校卒業程度	5人程度
	大学卒業程度	若干名
事務 (情報処理)	大学・短大卒業程度	1人程度
技術(土木)	大学・短大・高校卒業程度	2人程度
保 育 士		2人程度
保 健 師		2人程度
消 防	大学・短大・高校卒業程度	3人程度

●受験資格

職 種	試験区分	要 件
事 務	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
事務 (情報処理)	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、昭和61年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、昭和61年4月2日以降に生まれた方
技 術 (土木)	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、昭和61年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、昭和61年4月2日以降に生まれた方
	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、昭和61年4月2日以降に生まれた方
保育士		児童福祉法による保育士資格を有しているまたは平成28年度中に取得見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
保健師		保健師助産師看護師法による保健師免許を有しているまたは平成28年度中に免許取得見込みで、昭和61年4月2日以降に生まれた方
消 防	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、平成2年4月2日以降に生まれた方
	身体条件	視力(矯正視力を含む)が1.0以上であること 赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること 聴力が左右ともに正常であること

●試験日時・場所

区 分	日 時	場 所
第1次試験	9月18日(日) 9:30集合	鷺別公民館 (☎8823)
第2次試験	10月予定	登別市役所

●試験の方法

区 分	試 験 科 目
第1次試験	一般教養、作文、適性検査、専門(情報処理、土木、保育士のみ)
第2次試験	面接試験、ネットワーク機器実技試験(情報処理のみ)、体力試験・健康診断書審査(消防のみ)

●申込方法

受付期限	8月19日(金)まで
提出方法	人事・行政管理グループと各支所に備え付け、または市ホームページに掲載の受験申込書と受験票に必要事項を記入の上、人事・行政管理グループに、持参または郵送(8月19日(金)消印有効)で提出してください。

※市は、障がいのある方の雇用促進に努めています。ただし、受験できる方は、活字印刷文による試験に対応できる方で、介助者なしで職務の遂行が可能な方とします。
※詳しい受験資格については、受験申込書に添付している採用試験実施案内などでご確認ください。

登別市嘱託員を募集します

- ◆任用期間 9月1日～平成29年3月31日
- ◆試験日時 8月22日(月)15時予定
- ◆試験場所 登別市役所
- ◆試験方法 面接試験
- ◆申込方法 人事・行政管理グループと各支所に備え付け、または市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入の上、人事・行政管理グループに、8月15日(月)までに持参してください。

募集職種・勤務条件など	
募集職種	児童虐待相談員
募集人数	1人
勤 務 地	登別市役所 保健福祉部子育てグループ子ども虐待相談室
業務内容	子どもの虐待相談、虐待通告受付、要支援児童の家庭への支援、関係機関との連絡調整など
勤務条件	【一日の勤務時間】 9時～15時45分(月～木曜日) 9時～14時45分(金曜日)
	【休日】土・日曜日、祝日、年末年始
	【給与月額】130,600円
	【諸手当】通勤手当、時間外勤務手当、勤勉手当など
応募要件 (性別不問)	【社会保険等】健康保険、厚生年金、雇用保険
	【年齢】昭和27年4月2日～昭和61年4月1日生まれの方
	【資格など】 児童福祉や相談に関する経験・識見があり、普通免許を有する方

▶問い合わせ 人事・行政管理グループ(☎851132)

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	9月17日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：八木橋俊輔さん 定員：6人（申し込み順）	9月9日(金)までに 市民サービスG (☎⑤2139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	8月27日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人（申し込み順）	8月26日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎⑥3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎⑤2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～ 金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登別消費者協会 (労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎⑤3491) 登別消費者協会 (☎⑤8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎②5111)
障がいのある方の 就労相談窓口	8月18日(木) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	8月10日(水)までに 障がい福祉G (☎⑤3732)
成年後見制度に関する 定期巡回相談	8月9日(火) 10時30分～15時30分	市民会館	成年後見制度に関する無料の 相談会（年24回）	室蘭成年後見支援 センター (☎③5062) ※月～土曜日の9時～ 17時。
	8月23日(火) 10時30分～15時30分	婦人センター		
キャリアサポート のぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター（青葉町）	就職活動などで抱える不安や 悩みなど	登別職業訓練協会 (☎⑤1450)
	月～金曜日 17時以降（予約制）			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室 (アーニス内)		
無料労働相談 (市支援事業)	月～金曜日 10時～16時（予約制）	登別労働会館 (千歳町3丁目)	解雇や労働条件の引き下げ、 職場内のいじめ（パワーハラスメント）など	事前に連合登別 (☎⑤3337) 希望日の1週間前 までに連合登別 (☎⑤3337)
	8月19日(金)・26日(金) 10時～16時（予約制）	鉄南ふれあいセンター		
一日行政相談	8月15日(月) 10時～12時	登別郵便局 (JR幌別駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の 業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎⑤6586)
医療相談会 ・講習会	8月6日(土) 11時～12時	アーニス1階 中央フリースペース	退院・転院支援についてなど	みながわ往診クリニック (☎③5962)

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

**離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他**

借金に関する相談は初回無料です。
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://naboribetsu-law.jp/>

相談は
要予約 **0143-83-7381** 月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メーブル・ベッ・ワン303号

法律相談いたします

**初回相談無料！
お気軽にご相談を！**

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000
HP:<http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く



『直接来館』を試行します

8月19日(金)から、登別児童館と常盤児童館で、小学校の授業終了後に直接、児童館を利用できる『直接来館』を試行します。

申し込み 登別児童館と常盤児童館に設置している『直接来館申請書』と『直接来館利用計画書』に必要事項を記入し、押印の上、登別児童館または常盤児童館に提出

問い合わせ 子育てG
(☎05634)

とんぷレンスパークの日

～富岸子育てひろば～

日時 8月20日(土)10時30分～12時

すくすく いきいき 子育て健康

場所 亀田記念公園

対象 親子

内容 夏に見られる生き物探し、花壇の花の手入れ

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人100円

持ち物 動きやすい服装、運動靴(長靴)、帽子、着替え、飲み物など

申し込み 8月19日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

お楽しみ会 ～富岸子育てひろば～

日時 8月23日(火)11時～12時

場所 亀田記念公園

対象 親子

内容 ヨーヨー釣り、糸引き(くじ)、輪投げなどが楽しめる夏祭り

持ち物 動きやすい服・靴

※当日、直接会場にお越しください。

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です

『問い合わせ』NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

子育てcafe ～富岸子育てひろば～

日時 8月31日(水)10時～12時

場所 亀田記念公園

対象 子育て中の方、子育て支援をしている指導者

内容 体の仕組みについての講話など

講師 ターラ鍼灸院鍼灸師・井上多恵さん

定員 15組(申し込み順)

※託児を希望する方は、申し込み時に申し出ください。

申し込み 8月30日(火)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ(☎080-1890-10865)

ふおれすと鉢山に行きませんか ～親子バス遠足～

日時 9月6日(火)9時30分～13時

場所 登別子育て支援センター

対象 2歳以上で小学校入学前までの子どもとその親

乳幼児健康相談 診査

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時・場所	内 容	持ち物
4～5カ月児健康診査 (平成28年4月1日～5月10日生まれ)	9月14日(火)・しんた21 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ
10カ月児健康相談 (平成27年11月生まれ)	9月1日(休)・しんた21 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介	
1歳6カ月児健康診査 (平成27年2月生まれ)	9月28日(火)・しんた21 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳
3歳児健康診査 (平成25年8月1日～8月28日生まれ)	9月8日(休)・しんた21 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	9月29日(休)・しんた21 9時20分～10時	発育・発達・育児・栄養などの相談	

内容 自然探索、焼き芋

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人77円(保険料)

持ち物 帽子、着替え、タオル、昼食(おにぎり)、飲み物

(お茶か水)、敷物、虫よけスプレー

申し込み 8月15日(月)から19日(金)までに登別子育て支援センター(☎02772)

『言葉を伸ばす』体験講座

日時 8月30日(火)10時～12時
※9時45分から9時55分までに集合。

場所 登別子育て支援センター

対象 1歳6カ月以上で小学校入学前までの子どもとその親

内容 言葉の出る仕組みの講話、言葉を伸ばす体験遊びなど

講師 幌別小学校ことばの教室・能登寿子先生

定員 15組(申し込み順)

申し込み 8月8日(月)から12日(金)までに登別子育て支援センター(☎02772)

お父さん遊び

日時 8月20日(土)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん

内容 水遊び、絵本や遊具を使った自由遊び

※当日、直接会場にお越しください。

持ち物 子どもの水着(おむつをしている子どもは水遊び専用のおむつ)、タオル、飲み物(お茶か水)

問い合わせ 登別子育て支援センター(☎02772)

お楽しみデー『小麦粉粘土』

日時 8月24日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 小学校入学前の子どもとその親

内容 小麦粉粘土遊び

持ち物 飲み物(お茶か水)

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 登別子育て支援センター(☎02772)

移動子育て支援センター

日時・場所

・8月8日(月)10時～15時…若草つどいセンター

・8月10日(水)10時～12時…警公民館

・8月24日(水)10時～12時…であえーるはまなす

・8月31日(水)10時～12時…若草児童クラブ

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど

持ち物 上靴

※当日、直接会場にお越しください。

※若草つどいセンターには昼食を持ち込みます。

※であえーるはまなすに車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎03715)

『あそびの広場 2歳児』に参加しませんか

日時 9月1日(木)・8日(木)・15日(木)・20日(火)・29日(木)(全5回) 10時～12時

場所 中央子育て支援センター

対象 2歳6カ月から3歳5カ月までの子どもとその保護者

内容 手遊び、運動遊び、絵本、製作など

定員 10組(申し込み順)

申し込み 8月8日(月)から12日(金)までに中央子育て支援センター(☎03715)

あそびの広場0歳児はいはいコース

日時 8月25日(木)14時30分～16時

場所 中央子育て支援センター

8月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
8月7日(日) 9時～11時	横山歯科医院 (☎022394) 室蘭市母恋北町2丁目3-16
	さとう歯科・小児歯科 (☎061414) 登別市新生町2丁目14-1
8月11日(木) 9時～11時	高砂公園歯科 (☎0432118) 室蘭市高砂町2丁目1-21
8月14日(日) 9時～11時	ちりべつファミリー歯科医院 (☎0414141) 室蘭市知利別町3丁目5-7
	サンフィッシュデンタルクリニック (☎0142231830) 伊達市舟岡町362-18
8月21日(日) 9時～11時	J. FUKUDA DENTAL CLINIC (☎0417755) 室蘭市中島町1丁目31-10
8月28日(日) 9時～11時	海岸町歯科クリニック (☎0256480) 室蘭市海岸町1丁目1-1

問い合わせ 室蘭歯科医師会(☎0433522)

対象 生後3カ月から8カ月までの第一子とその保護者

内容 親子マッサージ

持ち物 着替え、おむつ、バスタオル

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎03715)

保育所に遊びに来ませんか

日時・場所

・8月10日(水)…警別保育所、富

土保育所

・8月18日(木)…栄町保育所、幌別東保育所

・8月25日(木)…登別保育所
※時間はいずれも9時45分から11時まで。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 水遊び

持ち物 上靴、着替え、タオル

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎03715)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

糖尿病講演会
日時 9月4日(日)13時30分
場所 胆振総合振興局(室蘭市)



すくすくマタニティ教室
日時 9月3日(土)13時30分～15時30分
分 9月7日(水)13時30分～15時30分
場所 しんた21(①・②共に)
対象 ①妊娠されている方とその家族
②妊娠されている方
内容 ①沐浴・抱っこ・おむつ交換の体験実習など
②交流会、妊婦体操、妊娠期の食生活のお話など
定員 ①20組(申し込み順)
②20人(申し込み順)
申し込み 8月26日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎0100)

内容・講師
・事例報告「糖尿病連携手帳の活用の実例」…日鋼記念病院
糖尿病看護認定看護師・清水小百合さん
・講演「糖尿病と合併症」…あとう内科クリニック院長・網頭慶太さん
定員 150人(当日参加も可能)
申し込み 8月30日(火)までに室蘭保健所(☎09844)

歯周病検診を受けましょう
歯周病は歯を失う最大の原因で、全身の健康にも関わる病気ですので、検診を受けましょう。
受診期間 8月31日(火)まで
対象 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ、昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれ、昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ、昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれの方
申し込み 市内の歯科医療機関に直接申し込み(定員になり次第締め切り)
※受診の際は、本人確認のため保険証を持参してください。
問い合わせ 健康推進G(しんた21内・☎0100)

女性のがん検診札幌ツアー

	子宮頸がん検診	乳がん検診
健診日時・場所	10月21日(金)13時・札幌がん検診センター	
集合日時・場所	10月21日(金)10時20分・しんた21	
対象	偶数月生まれの20歳以上の女性	偶数月生まれの40歳以上の女性
内容	子宮頸部細胞診、視触診検査	マンモグラフィ検査、視触診検査
定員	40人	40人
料金	1,700円	2,200円(50歳以上の方は1,900円)

※国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者、生活保護世帯・市民税非課税世帯の方は無料です。
※無料クーポンを利用できます。

▶申し込み 任意の様式に希望する検診名、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、健康保険の種類を記入し、9月12日(月)までに郵送またはファクス、Eメールで健康推進グループ(〒059-0016片倉町6丁目9-1、☎0111、Eメール: shinta21@city.noboribetsu.lg.jp)に提出
※定員を超えた場合は抽選し、抽選結果を10月11日(火)までに通知します。
▶問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

胃がん・大腸がん検診

	胃がん健診	大腸がん検診
日時・場所	・10月3日(月)8時30分～12時…鷺別公民館 ・10月6日(木)8時30分～12時…しんた21	
対象	40歳以上の方(今年度中に40歳になる方を含む)	
内容	胃バリウム検査	便潜血検査
定員	各日45人	各日50人
料金	2,900円	1,100円

※国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者、生活保護世帯・市民税非課税世帯の方は無料です。

▶申し込み 任意の様式に希望する検診名、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、希望する日時・場所、健康保険の種類を記入し、9月1日(火)までに郵送またはファクス、Eメールで健康推進グループ(〒059-0016片倉町6丁目9-1、☎0111、Eメール: shinta21@city.noboribetsu.lg.jp)に提出
※定員を超えた場合は抽選し、抽選結果を健診日の10日前までに通知します。
▶問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

『児童扶養手当』・『特別児童扶養手当』を受給している方へ

○児童扶養手当受給者…8月1日(月)から31日(火)までに『児童扶養手当現況届』を提出
○特別児童扶養手当受給者…8月10日(火)から9月9日(金)までに『特別児童扶養手当所得状況届』を提出
※各手当を受給されている方には7月末に書類を郵送しています。
※期間内に提出されない場合、8月分以降の手当

が支給停止となります。
▶提出場所 子育てグループ
○出張受け付けを行います
・8月9日(火)10時～13時…婦人センター
・8月10日(火)・17日(火)10時～16時…鷺別公民館
・8月24日(火)11時～14時…登別温泉ふれあいセンター
▶問い合わせ 子育てグループ(☎05634)

わくわく おでかけナビゲーション!

8月号



夏休み子ども映画会

日時・内容 8月6日(土)
①10時30分：子ども向けの映画
②13時30分：親子向けの映画

場所 市立図書館

対象 ①は幼児から小学生まで
(幼児は保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

えほんのへやのおはなし会

日時 8月13日(土)14時

場所 市立図書館

対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

ビブリオバトルのタベ

日時 8月18日(木)18時

場所 市立図書館

内容 お気に入りの本を紹介し

合同書評合戦

問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

絵本の読み聞かせと紙芝居 『おはなしぼけっ』

日時 8月27日(土)13時30分

場所 市立図書館

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

市立図書館休館情報

日時 毎月最終金曜日は、図書整理のため休館します(今月は8月26日(金))

問い合わせ 市立図書館
(☎04324)

第17回あさがお展

市内の小学生が育てたあさがおを、各校10点ずつ展示します。

日時 8月24日(水)～28日(日)9時～17時
場所 クリソルセンター
問い合わせ 環境対策G(クリソルセンター内・☎052958)

郷土資料館体験学習 『布ぞり作り』

日時 9月10日(土)9時30分～15時

場所 郷土資料館

対象 18歳以上の方

内容 古い浴衣や布団生地などを利用したぞり作り

定員 12人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 布(古い浴衣など)、昼食

申し込み 8月19日(金)から31日(水)までに郷土資料館(☎01339)

会員作品展 in カント・レラ 『登別美術協会』

日時 8月3日(水)～31日(水)10時～17時(31日は15時まで)

場所 カント・レラ

問い合わせ 同協会・高料さん(☎07232)

第4回のぼりべつ夏祭り ～いぶり食と文化の祭典～

会場
川上公園

▶日時 8月6日(土)12時～21時、7日(日)10時～18時

▶主なイベント

- いぶりマルシェ・のぼりべつマルシェ 胆振日高の事業者や登別ブランドなどのお店が約30店舗出店
- 大露店街 地元でおなじみのお店など、約20店舗が大集合
- こども広場 『昔遊び体験』、『ふわふわドーム』、『温泉スパスライダー』など、子どもが楽しめる場が盛りだくさん
- 大食い選手権 昨年に引き続き、フードファイター・アンジェラ佐藤さんを迎えて大食い選手権を開催
- 北海道やきそばサミット 北海道各地の『ご当地やきそば』が登別に集結

そのほかにも、『地獄の谷の鬼花火』の特別開催、北海道事業局との連携による『幌別ダム市民見学会』など、楽しいイベントがたくさんあります。

※15分おきに、JR幌別駅前と川上公園前を往復する無料循環バスを運行します。

▶問い合わせ のぼりべつ夏祭り実行委員会
(☎074049)

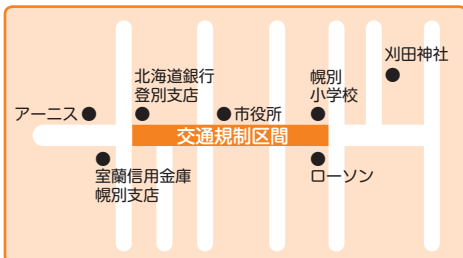
第28回

幌別地区手づくり祭り

実行委員会からのお知らせ

祭り日時 9月3日(土)10時～21時
9月4日(日)10時～20時30分

※祭りに合わせて、交通規制を行います。



交通規制日時

9月3日(土)9時～9月4日(日)23時

※駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。

▶問い合わせ 同実行委員会事務局
(市民協働グループ内・☎011079)

能楽公演

日時 8月26日(金)13時30分～15時10分

場所 市民会館大ホール

内容 『皐風会』による能や狂言の公演

申し込み 8月8日(月)10時から

市民会館に設置している入場整理券(先着10人)を当日持参してください

問い合わせ 社会教育G

(☎01129)

西いぶり定住自立圏文化事業

『文楽公演』

日本の伝統的な人形劇『文楽』を講演します。

日時 10月16日(日)

①昼の部:12時(11時30分開場)
②夜の部:16時(15時30分開場)

場所 市民会館大ホール

対象 小学生以上

演目

①妹背山婦女庭訓
②近頃河原の達引

入場券料金 各2千500円(中学生以下は各500円)

入場券販売日時 8月1日(月)10時～

入場券販売所 市民会館、鷺別公民館、アーニスなど

※10月6日(木)以降は、市民会館でのみ販売。

問い合わせ 社会教育G

(☎01129)

○文楽入門を開催します

日時 10月16日(日)15時～15時30分

場所 市民会館中ホール

対象 文楽公演の昼の部か夜の部のチケットを購入した方

定員 250人(申し込み順)

申し込み 10月14日(金)までに社会教育G(☎01129)

ほくでんファミリーコンサート

日時 9月1日(木)18時30分(17時30分開場)

場所 市民会館大ホール

内容 札幌交響楽団による『ジュピター』などの演奏

申し込み 市民会館や鷺別公民館などで配布する入場整理券

(なくなり次第終了)を当日持参してください

※入場整理券の配布は、一人につき2枚まで。

問い合わせ 北海道放送HBCラジオ編成業務部(☎011-232-15851)

教育講演会

日時 8月28日(日)13時30分～16時

場所 胆振地方男女平等参画センター大研修室

内容 カサンドラ症候群などに関する講演

講師 こころとそだちのクリニックむすびめ院長・田中康雄先生

定員 90人(申し込み順)

申し込み 任意様式で、氏名、住所、電話番号、職業(勤務先)、質問(希望者のみ)を、

8月26日(金)までにファクスまたはEメールで室蘭LDを考

える会・熊谷さん(☎023-1923、Eメール:ldlin.mur

o@gmail.com)に提出

問い合わせ 熊谷さん(☎023-1923)

広瀬香美ピアノ弾き語りライブ

日時 11月19日(土)19時(18時30分開場)

場所 市民会館大ホール

入場券料金 4千円

※当日券は4千500円。

入場券販売期間 8月20日(土)～

入場券販売場所 市民会館、鷺別公民館、市役所内母子会売

店、アーニス、川西燃料など

問い合わせ 文化・スポーツ振興財団(☎01116)

百万本のバラコンサート

加藤登紀子

日時 10月24日(月)18時30分(18時開場)

場所 市民会館大ホール

入場券料金 4千円

※当日券は4千500円。

入場券販売期間 8月24日(水)～

入場券販売場所 市民会館、鷺別公民館、市役所内母子会売

店、アーニス、川西燃料など

問い合わせ 文化・スポーツ振興財団(☎01116)

会員募集

ハーラウ フラ プアネリネ

一緒に楽しく踊りませんか。

▶活動日

毎週火曜日 13時～、14時45分～

▶場所

市民会館

※詳しくは問い合わせください。

▶問い合わせ

奈良さん(☎090-6993-1026)

速く! 安く! 美しく! TOTAL Printing

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ



BEST PRINTING
株式会社 日光印刷

登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388. FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号

☎(0143)47-8308. FAX(0143)47-2513

支店/札幌・伊達

子ども達の笑顔は未来の財産

愛あひめ、認め、育む。

私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園

登別カトリック聖心幼稚園

登別市中央町7丁目15 T85-2414

学校法人 北斗文化学園

リリー文化幼稚園

登別市鷺別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園

白菊幼稚園

登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 登別立正学園

コロボックルの森 白雪幼稚園

登別市登別町2丁目25番地8 T83-1162

陶芸教室

日時 9月5日(月)・26日(月)9時
30分〜12時

場所 市民会館

内容 茶碗や皿、コーヒーカップ
プなどの製作

講師 登別美術協会・佐藤彰さ
さん

定員 10人(申し込み順)

参加料 1千500円(2回分)

持ち物 タオル

申し込み 8月19日(金)17時まで
に文化・スポーツ振興財団
(☎1116)

ハーブ教室

日時 9月7日(水)10時〜12時

場所 市民会館

内容 ペンネのバジルソース、
ハーブブレッド、タコのマリ
ネサラダ、ミントのフルーツ
ゼリー、ハーブティーの調理

講師 ハーブ&アロマコーディネ
ーター・磯野みゆきさん、
清水まさみさん

定員 20人(申し込み順)

参加料 1千300円

持ち物 エプロン、布巾、
ティーカップ、筆記用具

申し込み 8月25日(木)までに文
化・スポーツ振興財団
(☎1116)

道展大賞受賞など

定員 各日10人(申し込み順)

参加料 500円

持ち物 汚れてもよい服装

申し込み 各日の前日までに同
連盟・永井さん(☎090-13
88-4539)

デンマーク料理を作りますよ
〜登別デンマーク協会〜

市の友好都市であるデンマー
ク王国ファボー・ミッドフュン
市の『ファボー・ミッドフュン・
登別友好協会』から研修生を招
き、豚肉とジャガイモを使った
簡単な料理をします。

日時 9月2日(金)10時〜13時

場所 市民会館

定員 20人(申し込み順)

参加料 500円

持ち物 エプロン、三角巾、食
器用布巾

申し込み 8月26日(金)までに登
別デンマーク協会事務局(☎
090-8909-8356)

墨象実演と体験教室 〜登別書道連盟〜

日時 8月5日(金)〜7日(日)10時
〜17時

場所 カント・レラ

内容 大きな筆で書く前衛的な
書道『墨象』の見学や体験

講師 山崎光雲さん(北海道書
道連盟)

縄文土器をつくらう!

自分だけの縄文土器を作りま
せんか。1カ月間陰干しをし、
10月1日(土)に開催する『第9回
登別縄文どきどきまつり』で焼
く予定です。

日時 9月3日(土)10時〜12時

場所 カント・レラ

定員 20人(申し込み順)

参加料 500円

申し込み 9月2日(金)までにカ
ント・レラ(☎042069)

元気に介護の会

日時 8月27日(土)14時〜16時

場所 とまかな

内容 介護について、日ごろの
思いや悩みを気軽に話し合い

定員 6人(申し込み順)

参加料 250円(茶菓子付き)

申し込み 8月25日(木)までにと
まかな(☎07133)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

第29回

登別グリーンピア・サマーフェスティバル

8月20日(土)・21日(日) 12時〜20時

● 若草中央公園 ●

イベント内容

露店、生バンド演奏、太鼓演奏、
大カラオケ大会、大ビンゴ大会、
輪投げ・フラフープ大会、キャ
ラクターショー(動物戦隊ジュ
ウオウジャー)など

※『大カラオケ大会』は、先着
20人で8月20日(土)15時から受
け付け。

問い合わせ 同フェスティバル
副実行委員長・中村さん
(☎090-2879-0861)



三市合同施設見学会

登別・室蘭・伊達市民の
合同施設見学会です。
今年は室蘭市内の施設を
見学します。



▶日時 9月6日(火)9時10分〜16時

▶集合・解散場所 登別市役所1階市民コーナー

▶見学コース 新日鐵住金(株)室蘭製鐵所、PCB
廃棄物処理施設、港の文学館

※見学中に階段を移動することとなる施設があり
ます。

▶定員 14人(定員を超えた場合は抽選)

▶持ち物 歩きやすい靴、昼食、飲み物

▶申し込み 8月19日(金)までに企画調整グループ
(☎06586)

男の料理教室

日時 8月20日(土)15時～17時
場所 ともかな

対象 男性

内容 料理の基本を学び、夕食のおかずと酒のさかな作り

定員 6人(申し込み順)

参加料 1千500円

持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器

申し込み 8月18日(木)までにともかな(☎7133)

山の日『ふる里の山・カムイヌプリに登ろう』

日時 8月11日(木)8時30分～14時

集合場所 カムイヌプリ3合目登山口

持ち物 夏山標準装備、登山靴、雨具、昼食、飲み物など

問い合わせ 登別山岳会・山岸さん(☎090-205510779)

夏の市民登山会

日時 8月20日(土)6時30分～

集合場所 岡志別の森運動公園

駐車場

内容 樽前山の巨大な溶岩ドームを見ながら、東山・西山の外輪山コースを一周

定員 30人(申し込み順)

参加料 5千円(バス代など)

持ち物 夏山標準装備、防寒着、登山靴、雨具、飲み物

申し込み 8月5日(金)までに登別山岳会・藤木さん(☎85897)

橘湖の自然探勝会

橘湖周辺で夏の花を観察します。終了後に、当日限りのカルルス温泉湯元オロフレ荘の日帰り入浴券を差し上げます。

日時 8月7日(日)9時30分～13時

※小雨決行。

集合場所 カルルス温泉駐車場

定員 30人(申し込み順)

持ち物 歩きやすい靴、手袋、雨具、タオル、昼食、飲み物など

申し込み (一財)自然公園財

団登別支部(☎843141)

水辺の生き物しらべ

日時 8月7日(日)10時

場所 キウシト湿原

対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)

内容 キウシト湿原に生息する水辺の生き物の採取と観察

定員 30人(申し込み順)

参加料 5千円(バス代など)

持ち物 長靴、魚捕り網

申し込み キウシト湿原ビジターセンター(☎8470)

第31回驚別納涼夏まつり

日時 8月13日(土)15時～21時

※雨天時は、8月14日(日)に順延。

場所 驚別公民館前の広場

内容 手作り露店、カラオケ大会、よさこい、抽選会など

問い合わせ 驚別商店会会長・佐藤さん(☎6840)

フリーマーケット出展者・ステージ発表者募集

～カルフェス～

文化の日に開催する『カルフェス』のぼりべつカルチャーフェスティバル2016で、フリーマーケットを出店したい方とステージ発表をしたい方を募集します。

日時 11月3日(木)10時～16時

場所 総合体育館

船内見学会

9/3(土)

乗客定員872人を誇る『飛鳥Ⅱ』、乗客定員644人を誇る『ぱしふいっくびいなす』の船内見学会を開催します。

▶日時・場所・定員

	飛鳥Ⅱ	ぱしふいっくびいなす
日時	9月3日(土)13時～14時	9月3日(土)11時～12時
場所	室蘭港中央埠頭旅客船バース	室蘭港入江耐震岸壁
定員	50人	40人

※定員を超えた場合は抽選して、当選者にのみ結果を通知。

※見学中に、船内の階段を移動することとなります。

▶持ち物 身分証明書(運転免許証や健康保険証など)

▶申し込み はがきまたは任意様式に参加者全員(5人まで)の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、生年月日、性別、身分証明書の種類・番号、見学希望船名を記入し、8月15日(月)までに、郵送により室蘭市港湾部港湾政策課(〒051-0022室蘭市海岸町1丁目20-30)に提出

▶問い合わせ 室蘭市港湾部港湾政策課(☎23191)

定員・参加料

○フリーマーケット：100区画程度(1区画2席×2席)・出店料1千円

○ステージ発表：6組程度・運営協力金1千円

申し込み 市民活動センターに設置している申込用紙に必要事項を記入し、9月30日(金)までに提出

問い合わせ NPO法人おにスポ(市民活動センター内・☎836866)

登別駅前通り商店街第2回軒下フリーマーケット参加者募集

日時 8月14日(日)9時～15時

(毎月第2日曜日開催予定)※小雨決行。

参加料 500円

※詳しくは問い合わせください。

申し込み 8月7日(日)までに登別商店会・成田さん(☎090-339613604)

市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 011-6866



のぼりん文化講座

申し込みは、開催日の3日前までです。

かつぽれ (櫻川 悠有講師)

日時 8月8日(月)13時30分～15時30分
内容 楽しく粋な江戸芸です
定員 15人 (申し込み順)
持ち物 動きやすい服装・日本手拭い

陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 8月20日(土)10時～12時
内容 粘土で花瓶やコップを作ります
定員 20人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (粘土・上薬・焼き代)
持ち物 手拭い

登別歴史散歩 (よりみち篇) 全5回中第3回 (街道 重昭講師)

日時 8月23日(火)10時～12時
内容 登別の歴史を学びます
定員 20人 (既受講者優先で申し込み順)
持ち物 ノート、筆記用具

初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 8月24日(水)10時～12時
内容 楷書や行書を学びます
定員 10人 (申し込み順)
持ち物 硯、墨液、筆 (大・小)、文鎮、下敷き、半紙、新聞紙

葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 8月26日(金)10時～12時
内容 いろいろな葉で色紙大の絵を描きます
定員 10人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (材料代)



のぼりんナイトカルチャー

パソコン教室 (全6回のうち第4回)

日時 8月24日(水)19時～20時30分
内容 パソコン入門 (ワード・エクセル)
定員 10人 (既受講者優先で申し込み順)
参加料 500円

初心者のためのパソコン相談会

日時 8月10日(水)・31日(水)18時30分～20時
対象 ウィンドウズ7以降のパソコンをお持ちの方
内容 初心者のためのワード、エクセル
定員 各日7人 (各日の前日までに申し込み順)
参加料 500円

のぼりん展示・イベント

いぶりぶらり散歩 (安本 喜英さん主催)

日時 8月8日(月)～14日(日)14時
内容 絵手紙の展示

第3回みんなの作品展 (NPO法人ライフサポート主催)

○会員作品展

日時 8月23日(火)11時～26日(金)15時
内容 絵手紙の展示

○体験会

日時 8月25日(木)10時～13時
内容 絵手紙や小物の制作

花サロン (健康生活ネットワークのぼりべつ主催)

日時 8月6日(土)10時～12時
内容 身近な器を使って花を楽しみます
定員 15人 (8月4日(木)までに申し込み順)
参加料 200円
持ち物 花器になる容器 (ペットボトル、コップなど)、はさみ、タオル

不動産査定・相談

無料  
です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573

有限会社 山地不動産企画

登別市中央町5丁目11-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

TEL 0143-82-5139

常口アトムFC登別室蘭店

不動産売買仲介営業部

登別市若草町3丁目31-1

・四季折々
・海鮮満載
・美味万来

浜川屋 らんぽう



登録ブランド認定品

らんぽうたらこ

地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ
・イカー一夜干し・鮭とばソフト
・その他海産品

前浜産

毛ガニ 販売中

有限会社

武澤水産

本社/登別市富浦町1丁目24の1

T83-3466 F83-3757

水曜日 定休

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



夏休みスペシャルウィーク

川遊びなど、さまざまな夏の楽しみが詰まったイベントです。

日時 8月5日(金)～7日(日)10時～15時

持ち物 野外で活動できる濡れてもよい服装、着替え、タオル、昼食、飲み物など

※対象・定員・参加料は、プログラムにより異なります。詳しくは問い合わせください。

申し込み 参加する当日までにふおれすと鉱山

ヤマセミ塾～川×理科～

鉱山の川の中で、楽しく学びます。

日時 8月7日(日)10時～12時

対象 小学5・6年生

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 濡れてもよい服装・靴、着替え、リュック、タオル、飲み物など

申し込み 8月6日(土)までにふおれすと鉱山

ガイドウォーク

ガイドの案内で、夏の清流を歩きます。

日時 8月22日(月)10時～12時

対象 18歳以上の方

定員 10人(申し込み順)

参加料 300円

持ち物 川遊びができる服装、濡れてもよい靴、着替え、タオル、飲み物

申し込み 8月21日(日)までにふおれすと鉱山

夜の森ウォッチング

夜の森に出掛けて、生き物の気配を感じます。

日時 8月6日(土)19時～20時30分

定員 15人(申し込み順)

※小学生以下は保護者同伴。

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装、飲み物など

申し込み 8月5日(金)までにふおれすと鉱山

君もトレジャーハンターだ!!

お気に入りの鉱石を持ち帰り、標本にします。

日時 8月10日(水)10時～12時

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員 10組(申し込み順)

参加料 1組300円と1人に付き100円

持ち物 長靴、軍手、帽子、雨具、飲み物など

申し込み 8月9日(火)までにふおれすと鉱山

鉱山夏まつり

おみこしや屋台をお楽しみください。

日時 8月20日(土)14時～17時

里山づくりの日～野鳥の森の日～

遊歩道の散策、枝拾いを行います。

日時 8月21日(日)10時～12時

参加料 200円(18歳未満の方は100円)

持ち物 野外で活動できる服装、長靴、軍手、帽子、飲み物など

申し込み 8月20日(土)までにふおれすと鉱山

美々川ゆったりカヌー

美々川のゆったりした流れで、カヌーを楽しみませんか。

日時 8月28日(日)9時30分～14時

集合場所 美々川タップコップ

対象 18歳以上の方

参加料 4千500円

持ち物 野外で活動できる服装、靴、軍手、着替え、雨具、昼食、飲み物など

申し込み 8月25日(木)までにN

PO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ事務局 ☎

(2569)

洞爺湖べるっくMTB

マウンテンバイクで洞爺湖を一周し、自然を満喫しませんか。

日時 9月3日(土)10時～15時

集合場所 仲洞爺温泉「来夢人」の家 駐車場

対象 18歳以上の方

参加料 3千800円

持ち物 野外で活動できる服装、靴、昼食、飲み物など

申し込み 9月1日(木)までにN

PO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ事務局 ☎

(2569)

無料法律相談

借金に関する相談・無料

弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インブレス中島402号室 【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

ETC車載器優待販売キャンペーン!!

新規日専連 カード会員限定価格

車載器がこんなに安い!!

日専連カード 新規入会で!! 3,000円

日専連カード 会員様なら!! 7,980円

ポイント お得な日専連ETCカード お申込み好評受付中!!

※窓口ご来店の際は、運転免許証・銀行印・車検証をご持参下さい。

入会金・年会費 すべて無料!

日専連 パンフィック

●お申込み・お問い合わせは ☎0120-36-7755

むろらん店 室蘭市中島町3-29-1(サンブラザビル1F) 【受付時間】平日/AM9:00～PM5:30

第35回工学院祭

7月2日(土)・3日(日)に、第35回工学院祭を開催しました。

和太鼓の演奏でスタートした1日目はあいにくの雨でしたが、2日目は青空が見え、ダンスやよさこい、お笑い芸人のライブ、ビンゴ大会などのイベントを行ったほか、各学科では模擬店で飲食物の販売やゲーム大会などを行い、たくさんの方にご来校いただきました。



▲学生ロビーでのドーナツ販売 (第35回工学院祭)

夏の『オープンキャンパス+体験入学』では、カリキュラムを自由に組み合わせて自分だけ

『オープンキャンパス+体験入学』のご案内

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校



▲医療秘書科の模擬店 (第35回工学院祭)

体験入学 入学広報室
(☎0120-666-965)

日時

・8月2日(火)・3日(水)・6日(土)
7日(日) 10時～14時30分

・8月27日(土) 11時～14時30分

夏休みを利用して、日本工学院北海道専門学校を一度体験してみませんか。高校生、保護者の皆さんのご参加お待ちしております。

別講演を実施します。

また、8月2日(火)・3日(水)には、アメリカの大手映画スタジオの作品で背景モデリングなどを手がけた糸数弘樹氏による特別講演を実施します。

の体験ができます。各日とも、学費や奨学金に関する保護者向けの説明会を同時開催するほか、学生寮の見学も可能です。

不用品ダイアル市

申し込み・問い合わせは
登別消費者協会 (☎858307)

火～金曜日 (祝日を除く) 10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (売ります)

●マウンテンバイク (大人用) ●子ども用自転車 (男子用) ●子ども用机 ●ガスコンロ (プロパンガス用) ●ひな人形 (7段飾り) ●気化式加湿器 ●加湿器 ●植樹刈り込みはさみ (16型) ●健康マット (シングル) ●スピードスケート用スケート靴 (26型) ●果実酒用容器 (1.8L) ●習字教材一式 (すずり・墨・小筆・水差し・文鎮、箱付き) ●収納箱 (プラスチック製・50型×35型×28型) ●衣装用ケース (プラスチック製・半透明・ふた付き) ●レコード (各種)

ゆずってください (買います)

●鷺別中学校用カバン ●男子学生服 ●男子学生服 (180型～、B体) ●ステレオアンプ ●ステレオ用メインアンプ (50W以下) ●空気清浄器 (100型×20型) ●餅つき器 (味噌羽根付き一升用) ●電動草刈り機 ●山菜取り用リュック ●電動ミシン ●パソコン用はがき作成ソフト ●鉄瓶 ●2段ベッド (大人用、木製) ●船外機 (8馬力) ●レコード (ジャズ系LP) ●CD (ジャズ系) ●ガスコンロ (プロパンガス用) ●スキー用手袋 (Lサイズ)

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎854324

岳飛伝 17 星斗の章

きたかた けんぞう 著
北方 謙三 著



岳飛と秦容は、南宋の程雲との最後の戦いに挑み、さらに呼延凌らと合流して、金国との一大決戦を目指す。兀朮との闘いで重傷を負った史進の生死は？感動の最終巻。

◇ボイスドーター・ホーリーマザー 湊 かなえ 著
◇燦 7 天の刃 あさの あつこ 著
◇敗者烈伝 伊東 潤 著

こどものほん

知里幸恵物語

かみ じ 直美 著
金治 直美 著



アイヌの人たちによって語りつがれてきた物語「アイヌ神謡集」を日本語に訳したアイヌの女性、知里幸恵。日本語訳完成直後に19歳で亡くなった彼女の生涯を追ったノンフィクション。

◇ちっちゃいさん イソール 作
◇いもうとかいぎ 石黒 亜矢子 作
◇よみがえれアイボ 今西 乃子 著

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

いざというときのために

市営住宅桜木自治会では、地震や津波などに備え、市防災担当職員を迎えて防災の出前講座を実施し、日頃の心構えや安全に避難するための具体的な知識、家庭で備えるべき非常用持出品などについて学びました。

講座終了後は、『高台の避難場所』にされている青葉小学校までの避難経路と所要時間を確認しました。

市営住宅桜木自治会

会長 山内 市治



おもてなしは花壇から

中登別町内会では、町内会の区域にある『桜坂駐車公園』の『おもてなし花壇』に、サルビアやマリーゴールドの花苗を約400株植えました。

10月末まで草取りや水やりなどをし、花壇の維持管理を行います。

町内会では、おもてなしの心で、同公園が観光客の憩いの場になればと願っています。

中登別町内会

会長 藤澤 誠

地域の沿道をいつもきれいに

新生北町内会は、平成28年度からの新規事業として、『新学田通』の沿道の清掃活動を年2回実施することとしています。

1回目を6月に実施し、参加者は歩道や路肩に生えている雑草の除去に汗を流しました。

大変な作業でしたが、参加者は楽しく会話しながら体を動かして、心身の健康づくりの一助にもなりました。

新生北町内会

会長 合田 和彦



公園と通学路の清掃

登別本町会では8年前から毎年、登別小学校の運動会開催前に、きれいな通学路を通って運動会への見学や毎日の通学ができるよう、沿道の両端の草刈り、縁石付近のごみや砂、泥の清掃を実施しています。

今年も多く町会員が参加し、2班に分かれて通学路や『旭公園』の清掃活動を行い、きれいな地域となりました。

登別本町会

会長 白田 明義



議会だより

でいすかす

83号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2016.8.1

登別市議会

で

検索

市議会ホームページで、本会議などの生中継と過去の議会映像をご覧いただけます



一般質問 議員9名が 市政を問う

平成28年第2回定例会

- 国は、団塊の世代が75歳以上となる2025年をめどに、重度な介護状態となっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が提供されることを目指して、訪問介護・通所介護を地域の実情に応じた地域支援事業へ移行するが、その時期は。
- 地域支援事業へは、平成29年4月1日から移行する。
- 多様な生活支援や、高齢者の社会参加と地域の支え合い体制は。
- 軽度の支援を必要とする高齢者の増加が予想される。高齢者を含めた市民ボランティアやNPO、民間企業などの多様な参加が必要と考える。関係者間による課題や、ニーズと地域資源の把握などを行い支援体制の構築に向けて検討する。
- 認知症施策の推進状況は。
- 本年10月に「認知症初期集中支援チーム」を設け、認知症の早期発見、早期診断、早期対応に取り組む。

地域包括ケアシステム構築について
木村 俊子



- 近年、飲酒を伴う悲惨な交通事故が続いています。事故を未然に防ぐ方法はないだろうかとの思いから、「痛ましい事故だったね」で終わらせるのではなく、教訓として、交通安全意識の向上に関する取り組みについて質問しました。
- 市は、啓発活動の充実を図り、飲酒運転根絶に向けて取り組むとの答弁でした。
- スポーツ振興については、市内のスポーツ施設の問題点を質問したところ、建物やフェンスの老朽化が著しく、根本的な改修が必要と認識してはいるものの、財政面から応急処置に留まっているとの答弁でした。サンライバスキー場についても、リフトの修繕に多額な費用を要することが課題となっています。
- また、スポーツを始めるきっかけづくりについては、中学校での部活動が心身の成長に大きな役割を果たすことから、部活動紹介や複数校による合同チームの編成を進め、多くの生徒が部活動に参加しやすい体制づくりが進められています。

交通安全強化とスポーツ振興について
工藤 俱二雄



安全・安心の 子育て環境について

米田 登美子



平成24年度に本市で起きた痛ましい児童の虐待死亡事件の反省を踏まえ、本市における

虐待防止の仕組みや今年一部改正された児童福祉法などの内容を確認しました。

また、児童相談所と役割分担の明確化を図る上で、地方自治体の責務である「支援」について、市はどのように認識しているか質問しました。

虐待死が発生した自治体では、対策として条例を制定することがあることから、本市においても虐待防止対策としての効力を発揮する（仮称）虐待防止条例の制定を求めました。

次に、現在、市内の放課後児童クラブでは、子育て支援員の補助を行う職員が、事前研修や専門資格なしに障がいのある児童に対する支援の補助に当たっていることを指摘しました。

市では、今後、保育士との合同研修やぞみ園の職員に講師を依頼するなど、専門機関による研修が実施されます。

表現の自由・知る権利を 守るために

渡辺 勉



5月2日付の朝日新聞「憲法の現場」シリーズに、市立図書館に配布した市民団体主催

の憲法講演会案内チラシが、何の連絡もなく撤去処分された問題についての記事が掲載されたことを受けて質問しました。

事実経過を確認するとともに、チラシを撤去すると判断した根拠についてたずねました。

当初は、講演会開催の「お知らせ」であると判断し、図書館にチラシを置くことを認めたにもかかわらず、その後、市民団体に何の連絡もせず一方的に撤去したことは乱暴な行為です。

また、図書館法などによる知る権利、表現の自由を保障する視点や公務員としての「憲法を尊重し、擁護する」との宣誓から逸脱するものであると指摘しました。

地方自治においても憲法の精神を生かすべきであるとの主張に対し、市は、今後の取り扱いについては、専門的意見を踏まえながら判断材料を検討すると答えました。

公共事業の市内発注と 選挙投票率向上へ

村井 寿行



市が発注する公共事業が市内事業者にとつて大事な収入源であることを踏まえ、公共工

事の発注状況や受注率向上のための取り組みについて質問しました。

市としては、計画的な公共工事の実施が求められることから、平成25年度に策定した大型事業推進プランに沿って事業を進めているとの答弁でした。

次に、このたびの参議院議員通常選挙より選挙権が18歳以上に引き下げられることから、いま一度、現在の選挙制度を確認し、若者の政治参加に対しての本市の考えを質問しました。特に、これからの時代は選挙に対する若者の関心を高めることが必要であるとの思いから、日本工学院北海道専門学校や市内の高校生にも選挙に携わる機会を設けるべきとたえました。

選挙管理委員会では、若者への選挙啓発のため、工学院の学生を数名、事務従事者として採用する予定です。

木造住宅耐震化への 取り組みについて

佐々木 久美子



熊本地震では、活断層が動き想定外の最大震度7の地震が2度も起こった。その後も、

想定していなかった回数地震が連続して発生し、熊本県内では約13万棟の住宅被害が発生した。また、1995年の阪神・淡路大震災では、犠牲者の約8割が住宅倒壊を原因に亡くなっているが、本市における木造住宅の耐震化は十分なのか。

本市における住宅の耐震化目標は、平成27年度までに耐震化率90%としていたが、総住宅戸数1万9千加戸のうち、66%の約1万3千戸にとどまり、目標とは大きな差が生じている。本市では、耐震改修促進法により耐震化の努力義務が課せられている。木造住宅の所有者に対し、平成26年度から耐震診断に要する費用の3分の2以内かつ5万円を限度に助成を行っている。

耐震診断の助成と合わせて、耐震改修に対する助成制度が必要と考えるが、市の考えは。

今後、登別市耐震改修促進計画での見直しの中で、慎重に検討していく。

小笠原市長2期目公約の
自己評価は？
杉尾直樹



今年度、本市におけるまちづくりの指針「登別市総合計画第3期基本計画」が開始と

なりました。また、8月の市長選挙に向けて、小笠原市長2期目の公約検証のため、質問しました。

市長は、市民との対話や協議を重ね、次のとおりおおむね満足な行政運営を行ったと自己評価しました。

- ①津波避難計画の策定や総合防災訓練の実施など災害対応力の強化。
- ②広域連携での誘客促進や若年者等キャリアアップ・セリング事業の実施など市民生活基盤の確立。
- ③登別市めぐりある福祉基本条例の制定や高齢者の見守りのためのGPS機器貸与など安心して生活できる環境づくり。

そのほか、公民連携による総合的な都市経営については、より革新的な職員の人材教育が必要と考え、市長が率先して人間力の向上を図り、職員の手本となるべきとただしました。

公園管理と
観光客の市内誘客について
千田文孝



昨年、市が実施した子育て環境についてのアンケート調査では、「地域の自然環境を生

かした遊び場や公園が不足している」が29・6%と一番多く、市民からも「遊具が少ない、木陰にベンチがない」との声があることから、公園管理について質問しました。

市からは、次の答弁がありました。

- 公園の整備に当たっては、市街化区域内の公園の広さ、配置を整えるため、既存の「広場」の公園化を図ります。
- トイレや遊具のない公園、広場は地域ニーズや利用状況を勘案し設置します。
- 木陰はベンチの配置を意識した設置、あすま屋は地域ニーズに応じて設置を検討します。

そのほか、川上公園の破損・紛失した植樹オーナープレートの修理を依頼し、ベンチなどの工夫、資金の調達を提案しました。また、市内への観光客誘客について、幌別駅に市内案内看板やパンフレットの設置、駅前モニメントの活用、市内の移動手段のPRを提案しました。

安定的で持続性ある
介護保険事業
辻弘之



介護保険法の改正により、登別市が自治体独自に介護予防給付に係る報酬額を決定して

いくことについて、「現行と同程度の維持は厳しい状況が予想される」とし、事実上、数年後には減額する可能性が高いとの考えが示されました。また、市内事業所との密接な協議とサービス内容の丁寧な精査が必要と指摘し、今後、事業所を交えた協議が行われることになりました。さらに、介護人材不足が危機的状況になることをかんがみて、事業所の自助努力のみならず、介護保険者である自治体も積極的に人材確保対策に取り組むことを強く求めました。

そのほか、市長2期目の総括として、地方創生にかかわる現在の政治姿勢が、「民間経営概念」を十分に生かした活動になりかけていないことを指摘。市長は、残された任期を全力で取り組みつつ、3期目を見据えながら原点となる政治姿勢を見つめ直していくとの答弁でした。

平成28年第2回定例会における
議案の賛否状況（挙手採決議案のみ掲載）

議案	賛成議員	反対議員	結果
登別市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	井野、小栗、藤尾、木村、工藤、佐藤、杉尾、田中、戸井、成松、二瓶、松山、村井、米、若木	佐々木渡辺	可決

予算・決算委員会（平成28年度補正予算審査）

千田文孝

消防支署新庁舎建設事業費について、早期に供用開始するため、基本設計などで600万円の追加予算が要求されました。基本設計の内容、期間と供用開始までのスケジュールを確認したため、当該個所の測量と地質調査のボーリングの結果を踏まえ、基本設計を7カ月で行う予定です。スケジュールは、平成29年度で用地取得・設計、平成30・31年度で予定地の造成・建設、平成32年6月供用開始で進めます。

総務・教育委員会

本委員会は、4月21日に議会サポーターとの意見交換会を行いました。

防災をテーマに取り上げ、本市の姉妹都市である白石市・海老名市との防災協定と今後の連携について話し合いました。

議会サポーターからは、防災担当の人員増加の必要性や、防災計画書には災害発生の際、市民が何をすれば良いのか具体的に記載してほしいなどの意見をいただき、活発な意見交換ができました。

また、平成28年度の重点活動テーマ「小中一貫教育への取り組み」について、7月に徳島モデルを行政視察し、その後、



議会サポーター・市民団体との意見交換、委員間協議を経て、政策提言へとつなげてまいります。
(村井)

生活・福祉委員会

新年度を迎え、2年目となる平成28年度の活動計画を作成しました。

市民生活に関する事項としては、市民活動・地域コミュニティづくりのあり方や環境行政、消費者行政、危険家屋対策について取り組みます。

保健福祉に関する事項としては、保健福祉にかかわる民間団体の状況、子育て支援、障がい福祉行政・介護保険行政における諸政策の現況、生活困窮者自立支援法に係る施策について取り組みます。

中でも今年度は、議会基本条例に基づき政策提案を行うことを目標に、重点活動テーマとして「生活困窮者自立支援法に係る施策について」を設定し、委員会活動に取り組んでいます。

本市における生活困窮者の実態の把握に努め、就労準備支援事業や学習支援事業などについて、先進地の取り組みを調査・研究するとともに、議会サポーターや各種団体と意見交換を行い、本市の今後の対応について提言します。
(渡辺)

観光・経済委員会

6月1日に登別観光協会役員と意見交換会を行いました。

始めに、会長から委員に対し、協会が何を問題点として取り組んできたか質問があり、双方の共通認識を図りました。

意見交換会では、地獄谷遊歩道の整備について、事故防止の観点からも早急に破損箇所を修繕する必要がありますが、国立公園内であることなどから対応が難しいとの課題が挙げられました。

また、協会と登別商工会議所が連携し、全市観光に向けたモデルコースづくりに取り組むとのことでした。



そのほか、ホテルなどの大規模建築物の耐震改修補助に関する新制度の適用について、強い要望が委員会に出されました。
(米田)

議会運営委員会

本委員会は、これまでの議会改革の方向を踏まえ、市民参加による議会運営を目指すことを基本に取り組んでいます。今回、初めて議員自己評価を行いました。議会基本条例の理解と遵守の推進、条例に基づく活発な議員・議会活動の推進など47の設問に対し、各議員が4段階で評価するものです。

さらに、その評価をもとに集計表を作成し、議員、委員会、議会としての活動を振り返りながら、次年度への活用に向け取り組んでいるところです。

今年度10年目を迎える議会フォーラムについては、変遷や運用方法、今後の議会フォーラムのあり方について、いまだ一度見詰め直し、10月1日に市内4カ所で開催する予定です。今後も、市民との協働による議会活動の展開に向け取り組んでいきます。

(成田)

※議員自己評価については41ページをご覧ください。

議会だより編集委員会

議会だより編集委員会は名前のとおり、議会だよりの編集発行が第一の役割です。その目的は、市民に議会や議員が今どのような課題に取り組んでいるのかをお伝えすることです。

現在、議会だよりの発行は年4回、定例会終了後の翌々月となっていますが、編集作業などからこれ以上の時期の短縮は難しい状況です。

このことから、本委員会では今年度の重点課題として、市議会ホームページの充実と一部刷新を挙げております。

市民に情報提供する内容の充実を図るとともに、現在、スマートフォンやタブレットの普及、ウィンドウズのバージョンアップなどにより、現状の市議会ホームページに閲覧上の不具合が散見されることから、改善策の検討とタイムリーな情報提供を心掛け、活動計画にのっとり積極的に議会の情報公開度の向上に努めます。

(戸井)

新人議員研修に参加して

平成28年5月16日から20日の5日間、滋賀県大津市で開催された「新人議員のための地方自治基本コース」に、新人議員5名（井野、小栗、千田、戸井、若木）が参加しました。

研修に先立ち、事前にいただいた資料の内容を分析・検討するため、5名で勉強会を開き、それぞれの考え方、捉え方について議論しました。

受講生は、全国から募集定員35名をはるかに超える58名が参加していました。

2日目からは、地方自治制度の基本、地方議会の制度、自治体財政の講義を受け、4日目はグループ討論による、基本条例の骨子案を検討する研修でした。

事前の勉強会が功を奏し、本市の新人議員が各グループで積極的に発言し、リードしている様子がうかがえました。

新人議員研修と言いつつも、その講義内容はクオリティが高く、この研修で得た知識、知見を市政に反映することを申し合わせ、研修所を後にしました。

(若木)

初!

議員自己評価を行いました

本年度より、議員個々が1年間の活動を振り返り、議会基本条例に則した活動を行っているか自己評価する仕組みを導入しました。今後、これらの結果を受けて、各議員が自身のあるべき活動姿勢を改めたり、議会全体で活動を見直す際の参考資料として活用されていきます。

別記様式第2号（第5条関係）

登別市議会基本条例に係る議員自己評価集計表

条例の理解と遵守の推進、及び条例に基づくより活発な議員・議会活動を推進するため、設問文は、原則として、条例に則して表現している。なお、設問の一部において、将来の議員・議会活動に向け、現状での目指すべき思いを表現として加えている。

【自己評価の基準】

- ◎：達成し、さらに取り組んでいる。
- ：概ね達成している。
- △：取り組んではいるが、改革の余地がある。検討しているが、実行に至っていない（構想段階）。
- ×：取り組んでいるとは言えない。取り組んでいない。

【集計：平成28年4月】

条 項	自己評価集計 (単位：人)				設 問
	◎	○	△	×	
第1条 (目的)					次の2項目の評価は、第2条以下の項目を評価した後にすること。
	1	10	7		①議会は、「活力あるまちの実現」と「市民福祉の向上」に貢献するため、条例に基づいた活動をしたか。また、条例の目的を果たしたか。【議会の一員】
	2	7	9		②「活力あるまちの実現」と「市民福祉の向上」に貢献するため、条例に基づいた活動をしたか。また、条例の目的を果たしたか。【議員自身】
(コメント欄)					
1. 目的に向かってはいるが、目的が果たしたとまでは言えない。					
2. 人口減少や少子高齢化、経済基盤の悪化などの社会的要因に対し、更なる研鑽を重ねる必要性がある。					
3. ①質問に対し、「検討します」の答弁追及が不足してるのではと感じる。単年度の事業活動の積み上げであり、いつ検討し、その検討結果についての回答がされていない。検討結果をいつまでに回答するかまで詰めるべきと思われる(5W1H方式)。②取り組んでいるものの、経験不足、勉強不足の所があることは否めないものの、現状レベルでできる範囲のことは行ってきたと思う。					
4. 常に条例に基づいた活動を意識しているが、「目的を果たしたか」の部分では、道半ばである。					
5. 議員個人の取り組みとしては、資質向上や市民の求める様々な意見を採り上げ議会での質問をしているが、市民の満足出来るような結果には至っていない。					
6. 自己評価としては、達成できていると思われる項目は一部あるが、全体を見た場合、未だ多くの改善の余地が残されている。					
第2条 (議会の活動原則) 【議会の一員】					議会は、市民の代表機関として、市民に親しまれ、わかりやすい、開かれた議会運営をめざし、次に掲げる原則に基づき積極的に活動したかを問います。
	1	7	10		①議会は、市民参画の促進を図るため、情報公開と説明責任を果たしたか。
		7	11		②議会は、市民との協働による議会活動の展開を図るため、市民との議論の場を設け、提案・提起等に繋がる取り組みをしたか。
		12	6		③議会は、論点及び争点を明確にした議論をしたか。
	1	12	4	1	④議会は、議員間の討議を深める中で、合意形成をめざす議会活動をしたか。
	1	15	2		⑤議会は、議案の審議を常任委員会を中心に進めたか。
(コメント欄)					
1. HPや議会だよりは充実してきたと思うが、議論の場という観点では不十分であると感じる。					
2. ①会議のネット中継や会議議事録の公開、行政視察報告の公開等行っているものの、どのくらいの方が閲覧しているのかが不明。アクセス状態が解るようにすべきと思う。②行政視察報告は市民向けの報告会を行うことが望ましく、公開し市民との対話を行ったほうが良いと思う。③地方創生等調査特別委員会の取り組み、議論は審査機関として評価できるものであったと思う。④合意形成を目指していたと感じた。⑤議案審査で委員会付託がなく、一部不足の委員会があったと思われる。					
3. 議案情報、会議情報、出向組織（農業委員や観光協会理事、西いづり広域連合等）の情報公開が必要と考えます。また、「市民との議論の場」について、議会フォーラムの対象者を限定的としている手法が条例と照らし合わせた場合に適当かどうか、議論を要すると考えます。					
4. ②の「市民との協働」について十分な協議が必要であり、そこから新たな取り組みを構築すべき。					
5. 取り組んでいるが、改革の余地がある。					

※ご不明な点がございましたら、議会事務局（85-9220）へお問い合わせください。
※全22条の自己評価については、市議会ホームページに掲載しています。



第53回 登別地獄まつり

8月27日(土)
28日(日)

年に一度、閻魔大王えんまが登別温泉を練り歩き、鬼たちがにぎやかに登場する迫力満点のお祭りです。鬼ともども皆さんのお越しをお待ちしております。

プログラム

27日(土)

12:00~22:00
(歩行者天国)

オープニングセレモニー
オニッコマーチングバンド
登別中学校熊舞
鬼みこし暴れねりこみ
エンマ大王からくり山車
鬼踊り大群舞、仮装鬼踊りコンテスト
前触れ太鼓



28日(日)

12:00~22:15
(歩行者天国)

おにっこ通り(縁日)
和太鼓演奏
ちびっこ鬼踊り
鬼みこし暴れねりこみ
エンマ大王からくり山車
鬼踊り大群舞
前触れ太鼓
地獄谷花火大会~爆裂花火~



※両日12:00から18:00までは、セブンイレブン登別温泉店からクマ牧場までの道は一般車両が通行します。
※タイムテーブルやプログラムの詳細については問い合わせください。

▶問い合わせ
登別観光協会 (☎0143-3311)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

トビウキャンプ2016 飛生芸術祭

森を舞台に多彩な音楽やコンテンツ
ボラリーダンスなどで演出します。

▶日時 9月10日(土)・11日(日)

※オールナイト開催。

※飛生芸術祭は10日から12日まで開催しています。

▶場所 飛生アートコミュニティ
(白老町字竹浦520)

▶参加料 4,500円(前売り3,500円)、
大学生2,500円、高校生以下無料
(高校生以下は保護者同伴)

▶問い合わせ 同実行委員会
(☎090-2815-2492)

室蘭市

青少年科学館 夏休み科学館祭

期間中、小・中学生を対象に工作
教室や実験教室を行うほか、おもしろ
あそびランドでは、コマや紙トン
ボを作る紙工作を楽しめます。

また、中庭では、水遊びや水口
ケットなどの暑い夏にぴったりの実
験も行います。

▶日時 8月6日(土)~8日(月)10時~
17時

▶参加料 大人300円、高校生100円、
70歳以上と中学生以下の方は無料

▶問い合わせ 青少年科学館
(☎011-221058)

伊達市

第19回だて噴火湾縄文まつり

火おこし大会やフラダンス、コン
サートなどを行います。

また、飲食コーナーの『縄文レス
トラン』や縄文ゲームプラザ、縄文
の森工作室などの体験コーナーのほ
か、景品が当たる縄文フリスビーな
ど、盛りだくさんのイベントで皆さ
んをお迎えします。

▶日時 8月28日(日)10時~15時

▶場所 史跡北黄金貝塚公園

▶問い合わせ 伊達市生涯学習課文
化財係

(☎0142-23331)

人のうごき(平成28年6月末日現在) / 人口49,603 (-57) 世帯25,013 (+2) () は前月比

発行・編集 / 登別市総務部企画調整グループ ☎059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎0143-6586 FAX0143-1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp/> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp